（大正九年十一月十四日第三種郵便物認可）

新京日日新聞

夕刊　七月三十一日

本紙定價　一ヶ月　一圓　郵税一ヶ月　十五錢
廣告料金　普通一行　一圓五十錢　特別同　二圓五十錢

新京永樂町四ノ一　發行所　新京日日新聞社　電話③三二一三番

發行人　十和永
編輯人　河波越
印刷人　榮之内　忠介

生必品の需給に一貫的統制新機構
合理運營へ機能を强化

生必會社と竝んで生活必需品の國內配給機構の骨幹をなす卸聯盟及び小賣聯盟は八月五日創設を見る輸入聯盟について八月中に結成を終り大體九月一日附業務開始を豫定されてゐるが、右は國策配給會社たる生必と既存配給業者との抱合になる聯盟組織の滿洲國獨自の統制機關であり、國策に順應せしめつつ業者の經驗……

……限度とする手數料主義によらしめる

一、聯盟加入業者には例へば輸入と卸賣、卸と小賣、小賣と輸入業の兼業を認めず各段階別に業務を截斷（但し九月一日以降半年間は猶豫）し自己の配給機構への物資銷流乃至移動を防止することにより省ブロック別統制の計畫性を確保し併せて闇取引闇相場の發生を防止する

これによつて統制物資銷流は相當圓滑化するものと期待される

皇軍の恩情に抗日迷夢醒む
捕虜の縣知事が描く朗報

【漢口卅一日發國通】曾ては烈しい抗日意識に燃えた縣知事が捕はれの身となつて飜然悔悟し輝かしい皇軍占領地區の實情を訴へ抗日戰線に躍る舊友達の惡夢を醒ますべく一日マイクの前に立つて對重慶放送をなしたところこれを敵地にあつて聽いた妻子が嚴重なる警戒網を脱出、夫の下に奇蹟的に辿り着くと共に眞摯な建設に協力してゐるといふ死よりも強い想夫戀を生んだ興亞物語り

主人公は元湖北省黃陂縣々長周文化（二九）で武漢大學工科出身、自ら種々の抗日團體の指導者となりわが正義の盾の前にあらゆる妨害と反抗を試みてゐたところ一昨年十二月わが軍に捕はれの身となつて以來自己の辿りし道の誤れるを悟り飜然抗日イデオロギーを清算爾來進んで眞摯な建設運動に協力して來たが、去る三月十五日漢口の復興振りと皇軍占領地區における支那民衆の安居樂業の實情を重慶側に知らせ迷夢に醒る重慶人の覺醒を促すべく漢口放送局のマイクに立つて「對和平の希望と漢口實情」と題して對重慶放送を行つたところが、この放送を偶々わが占領前の宜昌にあつて聽いてゐた夫人周秀英さんは日本軍に捕はれたかまたは戰火の犧牲となつてゐたであらうと思つてゐた夫の元氣な聲と眞摯な建設の逞しい意氣に燃えたその叫びを聽いて矢も楯もたまらなくなり遂に意を決し一子を伴つて……

獨軍海峽へ集結
英本土上陸作戰迫る

【ニューヨーク卅日發國通】ドイツ軍の對英攻撃はいよいよ間近に迫つた模樣でこゝ一兩日ニューヨークに達した歐洲情報はドイツの本格的英本土侵入作戰切迫を傳へるものが多いが卅日のU・Pマルセイユ電は左の如くドイツ軍の大移動を報じ戰機いよいよ動くの感を强めてゐる

いまやドイツ軍用列車、海軍諸艦艇は西北フランスの諸港附近に集結しまた陸軍諸部隊は奧地の占領地域から北はダンケルク、南はブレストに至る丁度英佛海峽を隔てゝノース・フォアランドからプリマス軍港に至るイングランド南方海岸線に向ひ盛んに移動中である、右はとりもなほさずドイツ軍が對英作戰の準備を大掛りに進めてゐることを示すもので、即ちドイツ軍の移動は海岸線から奧へ百五十キロの幅にわたつて行はれてをりそこには攻對英艦に必要な軍需品が高く積まれてゐる、一説によれば若干の地帶ではフランス人が立退きを命ぜられ道路鐵道全部が軍用に供されてゐる、

また他の占領地域においても夕刻から夜明まで電車の輸送する部隊が道路一杯になつて移動してゐる　また一方フランス西北の諸港……

英佛海峽を爆撃

【ベルリン卅日發國通】獨軍最高司令部發表

一、獨爆撃機隊は卅日ドーヴァー港を空襲し投錨中の敵船舶四隻に多大の損害を與へた、その際英空軍と交戰スピットファイアー型十二機及ハリケン型三機を擊墜した、わが方損失は三機

一、獨空軍は卅日英佛海峽及……

武部新長官對滿意向打診
八日、單身着任

【東京發國通】新總務長官武部六藏氏は既報の如く帝國ホテル内に事務所を持ち連日日本政府各機關を訪問中で既に陸軍省、大藏省、企畫院、對滿事務局の對滿意向を聽取、續いて農林省、商工省等滿洲國に密接な關係を有する全機關に對し意向を打診中である　赴任を前に武部氏のこの勉強は一層日滿不可分關係强化が要請され高度國防國家建設を目指して重要政策山積の際着任後における武部政策の具現には大いに期待すべきものがある、なほ同氏は八日のぞみで單身着任する

無職者を强制追放
重慶の苦惱

【香港卅一日發國通】重慶來電によれば國防最高委員會はこの程軍政各機關所屬の全公務員に對し高度の節約命令を發し一日より一齊にこれを勵行せしめることゝなつた　重慶における物價騰貴は最近ますます激化、本年一月……

國都の貫祿
流石に財政も豊か

國家行政政策の重要參考資料となり國勢進展の道標ともいふべき地方財政の現況に關し地方處ではかねてよりその集計を急ぎつつあつたがこの程左の如き地方現勢を端的に示す興味ある統計を得た

即ち康德六年度地方豫算は……三千七百六十萬五千圓、特別會計一億五千二十二萬六千四百圓となつてゐるが、一地方費交附額の人口割當は一人當りの全國平均六圓十五錢で各省別に見れば黑河省の四十七圓十五錢が筆頭次いで興安北省の三十三圓二十錢、最下位は熱河省の三圓六十七錢、新京特別市……

火力發電統合へ

建國鴻業の功勞に榮ゆ
死歿者に敍勳

農務契を編成替

四平省新設

西原少將東京着

星野前長官に景雲章賜ふ

井戸を掘れ
水飢饉に備へて

鐵鑛開發促進
米の屑鐵輸出許可制對策

電擊檢擧大成功
獨紙の報道

拓相を專任
重要性に實現か

外務次官に
大橋氏へ再交涉

聯盟の一部華府移轉か

洛陽を空襲
周邊敵に猛爆擊

洋品雜貨取扱ひ規格を制定

武部新長官を激勵

新京に在住した關東軍將星をはじめ文官連の親睦の集ひ日本における〃滿洲友の會〃は七月二十七日正午より東京レストラン、アジアにおいて開催した【寫眞は〇印星野氏△印武部氏を激勵の乾杯】

青年の構想

東亞青年論
藤白明

狂瀾怒濤が全世界を震動せしめてゐる。正に現代は戰國時代である。

現在展開するすべては過去の概念をくつがへした斬新なる獨創力を持つて闘爭の眞只中に飛込む者が永遠の勝利者たるを暗示するが如くである。デモクラシー的世界の脆弱性を露骨に示して困る歷史的現在ではなからうか。デモクラシーは英雄を作らず、天才を昂揚せしめず、卓上を叩きて眞の現實的苦悶を知らざる觀念的政策を行ふ退嬰的消極的低落に非ずして何ぞ。……

投稿を歡迎

人事往來

着京

出發

新隊旗の下に
＝義勇奉公隊々旗授與式

首都協和義勇奉公隊新總隊旗樹立式並に新區隊旗及び分隊旗入魂式授與式は卅一日午前九時より協和會館にて關屋、阿久津、宋副總隊長、青木首都本部奉公隊科長、各區分隊長二百餘名參列の下に開式、新京神社神職植村氏の手により莊嚴なる入魂式あつて後關屋副總隊長、宋副總隊長よりそれぞれ挨拶があり終つて各區、各分隊に隊旗を授與、各區分隊長等二百餘名は般若寺前に集合、新隊旗を先頭に堂々たる分列式を擧行した【寫眞は授與式】

第四區隊々旗樹立式

首都協和會義勇奉公隊第四區隊（中銀、勞工、官消、其の他から成る）隊旗樹立式は、一日午前八時より忠靈塔境内にて第四區隊長市公署工務科長重住文男氏を迎へて擧行式後、區隊旗に對し盛大なる分列行進を行つた

あす興亞奉公日
愈よ固し銃後一丸の守り

あす八月一日は東亞新秩序建設の前線勇士に想ひを馳せ感謝の誠心を捧げると共に銃後戰士としての心構へを一段と固め全國民が公私生活の積極的刷新を圖りこれを實生活の上に具現し興亞精神の發揚に努める改新第二回の興亞奉公日である、この日國都では全市民は早起、住居内外の清掃を行ひ皇居、帝宮の遙拜、敬虔な朝の行事の後神社、忠靈塔に參拜し新らたに迎へる一ケ月間興亞精神の發揚を誓つて精一杯仕事に勵むほか

首都協和義勇奉公隊では各區隊とも三十一日授與された區、分隊旗の樹立式を擧行、新隊旗の下に銃後、自衛の誓ひも固く早朝から猛訓練を展開、さらに佛教總會では午前十時から首都本部講堂にて國本奠定詔書奉戴式を嚴肅に擧行、また午後五時からは首都本部會務職員及び部下需銃會員相集つて建大武道場にて修禊會を開催

清淨剛健な心身の練磨と建國精神の體得を期し、午後七時から日系市民に對し修養會館で佐藤謙齋氏の「國本奠定詔書謹話」、滿系市民には協和俱樂部で崔總務廳官房庶務科長の「扈從皇帝陛下御訪日」と題する講演會を開催、さらに親邦日本の紀元二千六百年記念事業に對する祭附金はこの日を期して全市一戸一錢を各分會の手によつて取纏める等全市を興亞一色に塗りつぶし意義ある諸行事に一日を送ることゝなつてゐる

悪質ブローカーには徹底的追及の手！
全市に内偵の眼光る

統制配給で思ふやうに手に入らない建築諸資材をいゝ事に闇取引の媒介や詐欺を働きボロ儲けしてゐた不逞ブローカーは首警經濟保安股に續々檢擧され三十一日現在二十餘名に上つたが、これらブローカーを一掃、業界明朗化のため司法科でも檢擧の手を伸ばすべく内偵を進めてゐる

同科檢擧の目標は土地、家屋、金融等を許可なくして仲介し又は自己が讓受けた名義にして讓渡、この間莫大の手數料をせしめる等の輩で中には悪辣な奸策を弄して否應なし喰ひ物にすると云つたものもあり

これら悪質ブローカーの國都締出しは各方面から待望されてゐる

建國體操閉幕

盛夏早朝のひとゝき全滿に奏でる健康譜として去る七月一日からラヂオを通して老も若きも腕をふり足を伸ばして續けてきた全滿建國體操は各地に明朗な體育風景を點描して卅一日その最後の幕を閉ぢた

石炭採掘工獲得に勤奉隊を組織
協和會一役乗出し

躍進をつゞける國内工業の發達と工人の不足から最近非常な石炭不足を告げつゝあるが本年度計畫量確保に要する工人の獲得に民生部勞務司あたりではあらゆる手段を講じてはゐるものゝ工人の移動著しく募集費の昂騰、賃銀の値上げ、募集難に伴ふ採炭機構費の膨脹等により所要人員の半數にも充たない現狀に鑑み

協和會ではこれが獲得に一役買つて出ることになり現地において勤勞奉仕隊を組織協和會の信條とする勤勞奉仕の誠を發揚することによつて工人の不足難を緩和し石炭増産計畫の一助にしようといふもので近く具體案を作成

北票、西安、阜新、本溪湖の四炭礦に實施する筈であるが西安では昨年すでに實施、非常な能率をあげたので本年も是非實行すべく準備を進めてゐる

滿鐵夏季大學
講師と演題決定

紀元二千六百年記念滿鐵興亞夏季大學講演は大連、奉天等主要都市で開催されるが新京では八月五日から西廣場厚生會館で開催するが講師並に演題は左の如く決定した

▽演題 青年と興亞大業の翼賛（貴族院議員、田澤義鋪氏）一、時局認識の徹底 二、東亞國策の遂行と青年

▽演題 國際關係より見たる日本の地位と來るべき世界新秩序（外交評論家清澤洌氏）一、歐洲大戰の考察 二、世界に於ける日本 三、世界新秩序の問題

△演題 歐洲大戰と世界經濟ブロックの動向及び其將來（慶大教授、經濟學博士 金原賢之助氏）一、世界經濟の動向と經濟ブロック 二、世界新秩序に於ける東亞ブロックの地位 三、歐洲大戰と日本經濟の動向

星野夫人送別會

無任所大臣兼企畫院總裁として入閣した夫君のあとを追つて六日午前九時半發はとで離京する星野操夫人が滿洲國防婦人會總本部長としての功績に報ゆるため國婦では三十一日午前十時半から國防會館で送別式を擧行、滿洲國婦會の創立以來副會長兼總本部長としての功勞に對し會長張國務總理夫人ほか在京會員四百餘名出席心からなる感謝の意を表した

第二回夏季大學電氣講座

滿洲電氣協會では電氣知識の普及をはかるため八月一日から七日まで（毎日午後三時半開始）大連南滿工專で開講するのを振だしに第二回夏季大學電氣講座を奉天興亞會館（八月五日から十日まで）新京電業社員養成所（八月十二日から廿日まで）哈爾濱商工公會講堂（八月十五日から廿三日）の四ケ所で連催するが講師及び演題は次の通りである

大電力統制の計畫並に運營＝弘山遞信省技師△電氣機器の最近の發達＝和島日立製作所技師△電氣爐＝林大同製鋼所技師△音波と電波の類似性△通信事業と遞信工學＝黒川早大理工學部教授

疑似コレラまた二名發生
鐵道北と東長春大街に

國都市民を戰慄せしめたコレラは警民一致の防疫陣に眞性コレラ五名（うち一名死亡）疑似性二名を出したに止り、その後發生の模樣もなく當局をホッと安堵させたが、三十日午後七時鐵北尾上町六ノ五荷馬車夫劉忠臣（四二）は東三馬路通川醫院で容疑コレラ患者と確診、即時千早醫院に收容隔離した

又東長春大街一二號宏文學院生徒高殿有（一八）は三十日午後九時半頃疑似コレラ症狀を呈したが、近くの日新醫院で診察の結果三十一日朝容疑コレラ患者と確診千早醫院に隔離すると共に同寄宿の生徒百十三名を禁足現地隔離した

兩患者の菌は目下衛生試驗所で細菌學的諸檢査を行つてゐる、なほ防疫當局では眞性コレラ五名の感染經路が必死の調査にも拘らず判然とせずよつて鐵北一帶をコレラ汚染地域として數個の調査班が專門的に嚴密なる究明を行ふとゝもに販賣禁止飲料水の監視、檢病的戸口調査による患者の早期發見、豫防注射の勵行等を強行これ以上市民に不安は與へなりとハリキッてゐる

滿鐵家族體育週間

滿鐵新京支社では社員各位が炎熱を征服して毎日社業完遂する旺盛なる精神活動力の源泉は各家庭の健全明朗なる生活に起因するものであるとし來る八月一日から七日までの一週間滿鐵家族體育週間を開催する、週間中の行事としては小運動會、遠足會を擧行しその他早起徒步、住居内外の美化清掃を實行、また保健體育講演と映畫の夕等を開催して各家庭の健康保持増強をはかることになつた

拳銃で道づれ
五馬路の無理心中

卅一日午前十時ごろ市内西五馬路三一料亭我妻こと東いず方に登樓中の安達街田中義光（二六）の部屋で突然銃聲が起つたので家人が驚いてかけつけて見ると田中は拳銃で咽喉を擊ち即死、敵娼の同料亭酌婦タミ子こと名古屋市昭和區小坂町八生れ山内ミサ子（二二）も腹部をうちぬかれて苦悶中だつたので所轄四道街署に急報、女を興安病院にかつぎこんだが間もなく絶命した

兩人は一年前から馴染をかさねてゐたが、最近いろいろの事情から二人の前途を悲觀した男が遂に無理心中をはかつたものらしい（寫眞は心中の道づれとなつたタミ子）

京城―東京間定期空路復舊

日滿定期航空の幹線たる京城東京間は機材の都合上七月初旬以來缺航となりさなきだに輻輳を極めてゐる日滿空の便に尠からず支障を來してゐたが八月一日より從來通り運航することに決定した

羅振玉氏葬儀

故參議府參議勳一位羅振玉氏の葬儀は來る四日市内長春大街護國般若寺で執行される

寄附（街の日記）

市内日出町二ノ一〇京松岡會の岡松勇吉氏は自店において一斤十八錢の小麥粉を二十錢で販賣してゐたが其後、專賣署の通知により一斤は十八錢なることが判明したので今更差額を返還することも出來ないので差額合計三十七圓に別に百圓を添へ合計百三十七圓を社會慈善團體に寄附して戴きたいと協和會首都本部に差出した

亞細亞會館から寄附 市内東二條通カフエー亞細亞會館店主尾崎忠氏は過般防衛訓練に於て家庭防護隊の活躍に感謝の意を表しさらに街の防備を堅める一端にもと三十一日所屬三笠町會に對し防毒マスク購入代金として金二百圓を寄附した

和順管内注射

防疫當局必死の活動にもかゝはらずますます蔓延の兆ある死魔コレラに備へ、和順署に於ても管内住民に對し強制的に豫防注射を施行しつゝあつたが、國都新京の殆ど三分の一の尨大な管轄區域を有し、しかも移動性の多い苦力、農民全部に洩れなくこれを實施するには未だ遺憾の點あるに鑑み

この度康生院醫師および助手十二名、警察官五名、各區事務所書記三名、町會員十名をもつて防疫班を組織し、七月三十一日には樂土街、民豐街兩派出所管内に施行、あすからは左の日割により豫防注射を強行してこれが萬全を期することになつた

一般住民も積極的にこれに協力せらるるよう希望してゐる

▼八月一日號 東路派出所管内、和順公園派出所管内▼二日直轄派出所管内▼三日拉々屯派出所管内▼四日何種子屯派出所管内▼五日靠邊兒派出所管内▼七日要站派出所管内

なほ何れも午前九時からであるが、雨天の際は順延となつてゐる

あす二の丑

去る七月二十日土用に入つて二日目が丑の日に當り、例によつて夥しい鰻が鰻專門の店や各家庭で食膳に上せられたが、あす二日は土用二の丑の日に當るので、またく鰻が御難に遭ふことであらう

防疫講演と映畫會

滿鐵新京支社福祉係では在京社員並に一般市民の夏季防疫に資するため八月一日午後七時から西廣場厚生會館にて講演と映畫の夕を催し

滿鐵新京醫院衛生内科醫長の「消化器傳染病豫防について」と題する講演と映畫「保菌者を探す」結核豫防映畫「あかつき」家庭看護其他の上映がある

愈よあす蓋開
絢爛の第三回國展

夏の滿洲國を彩つて全滿の美術愛好者待望裡に展く美術の粹第三回滿洲國展は去る廿九日總出品九百六十三點のうち入選作品の審査を終り卅日には入選作品の飾付けも完了、いよいよあす一日から八日まで西廣場敷島高女に絢爛の幕をあけることゝなつた、本年の入選作品は無鑑査を合して總數三百十四點となり前回よりやゝ減少してゐるが質において遙かに昨年を凌駕してゐることは審査員たちの評によつても明らかで日本の文展に比しても何ら遜色なきものとして大いに期待されてゐる

△第一部（東洋畫）（六二點）△第二部（洋畫）（一一六點）△第三部（彫刻、美術工藝）四二點△第四部（書）九四點

【寫眞は飾付け中の會場】

お相撲さんの點呼

お相撲さんも聖戰下の郷軍の一員として心構へも頼もしく巡業先の國都で簡閲點呼を受けることとなり卅日午前八時から點呼場新京商業學校校庭で卅四人の巨人打揃つて褌姿で點呼を受けた

四部對抗延期

新京四部（滿鐵、中銀、滿炭、日滿商事）對抗陸上競技大會は卅日擧行する豫定であつたが、朝來の驟雨でグランドの使用不可能のため日程を變更し來月下旬に延期することになつた

于治安相赴奉

于治安部大臣は三十一日午後一時三十分新京驛發あじあで奉天に向つた

挨拶來社

滿洲生活必需品株式會社常務理事木村正道氏は市場部長を兼ねることゝなり三十日挨拶に來社▼新任興農合作社中央會理事調査部長松元友助氏は三十日挨拶に來社

新興製藥軍迎へて
滿鮮對抗籠球
二、三兩日兒玉公園で

事變下社員の氣分明朗化と健康增進および籠球普及の目的で全滿各地に轉戰中である日本バスケットボール協會加盟の公認團體朝鮮新興製藥籠球隊方昌綱監督以下十二名は八月二日來京、新京に於ては八月二、三の兩日に亘つて二試合を擧行することになつた

同籠球隊中には去る六月行はれた東亞競技大會の日本代表のコーチヤーを勤めた李佐求君並に主將金程信君は日本代表のレギュラーを擁するほか延禧專門出の錚々たる優秀な選手を網羅して編成されてゐる日本有數の強力チームである

之に對し新京から選拔される二チームは治安部と大興公司が出場するが、この強敵を迎へての戰ひは滿洲籠球界最近のビッグ・エベントであらう、なほ會場は兒玉公園特設籠球場で行はれる入場無料試合日程は左の通り

△八月二日治安部、三日は大興公司がこれに當ることになつた、兩軍の陣容は次の如し

△朝鮮製藥 監督方昌綱（早專出）マネージヤー姜希甲（延專出）コーチヤー李佐求（延專出）主將金程信（延專出）△選手方元淳（延專出）鄭良煥（延專出）西原（滾高出）吳昌根（明大出）宮田漢（京高出）姜日東（徽文出）金富用（農大出）

△新京軍「治安部」監督[illegible]△選手張振用、劉玉文、項景山、曹廷爽、關家、段鴻志、宋振麟、劉啓純、王鳳、魏文申、史振邦、沈希玉、金元明、樊秀陽、孟昭富、楊時玉、劉志中、張仕雨、劉東方、董治安、「大興公司」監督王世榮、マネージヤー齋藤利一△

ふくらむ夢"二萬圓"
臨時賣り出し
特別彩票あす一齊市場へ

六月と十二月のボーナス期を狙つて賣り出されるうれしい滿洲の夢五圓の特別裕民彩票は去る六月第一回を發賣したところ一萬圓よりは二萬圓をと瞬く間に賣切れの好評を博したので經濟部でこの聲援に氣を得て八月一日「二萬圓の夢」のせて市場に臨時發賣することゝなつた

賣出し總數五萬本二組の十萬本、抽籤は九月十六日奉天公會堂で行はれる

王府のペスト 鐵路防疫強化

二十七日コロラス前旗王府警察署小檢察分駐所管内（王府驛南方十七滿里）にペスト容疑患者多數發生すでに六名死亡現患者數名ありなほ續發の兆候あるため防疫當局では蔓延防遏のため現在實施中の鐵路防疫を擴大

一、王府驛を禁止驛に追加する

二、七家子驛を制限驛とする

三、禁止驛にかゝる獸畜生皮ボロ、古綿の受託を禁止する

を即時實施し防疫の萬全を期してゐる

スパイ團
朝鮮でも檢擧！

【京城發國通】朝鮮軍ならびに高等法院檢事局卅日發表＝最近時わが國に對する外國諜報謀略機關の活動激烈化せるに對應し檢事指揮の下に憲兵は全國一齊にこれが檢擧に着手せり、朝鮮においてもこれと相呼應して外國諜報網の一部を檢擧して目下取調中なり

久留米、下關でも呼應

【久留米發國通】今次外人スパイ網の全國的檢擧に呼應し久留米憲兵隊でも廿六日朝久留米、下關等の某國人スパイ被疑者を檢擧したが、右につき同憲兵隊では卅日左の如く當局談を發表した

久留米憲兵隊では今次事變以來某國諜報網の跳梁に對し嚴重監視の眼を光らせてゐたが國際情勢の變化に伴ひその活動益す活潑となり看過し得ざる狀態に立到つたので斷乎鐵槌を加ふるに決し去る廿七日一齊檢擧に着手し、目下久留米及び下關で取調中である

軍犬養成所
訓練所に新看板

軍犬十萬頭を目標に全力を傾注してゐる滿洲軍用犬協會はこの度從來新京支部の所管であつた軍犬訓練所を本部所管となし新京軍用犬養成所と改稱所長には出口專務理事があたり預託犬の訓練は勿論訓練士の養成をもなすことゝなり第一回訓練士養成講習を八月十五日から開始することゝなつた

受講者は月謝は無料であるが衣食は自辨宿舍は協會にて準備し當分合宿する豫定である希望者は履歷書參持至急協會本部へ申込まれたいと

教學奉仕隊四日國都入り

興亞建設の進軍譜を振つて興亞建設の逞しい一翼を擔ふべく全内地の小學校、青年學校から選拔された教職員六百一名は滿洲開拓青年義勇隊教學奉仕隊を組織し學校の夏季休暇を利用して教學奉仕の至誠を發揮しようとの意氣込みも高く來る八月四日午前六時五十分新京着列車で國都入りする

一行は驛頭において開拓實踐本部、協和會首都本部、市公署、民生部その他の歡迎をうけ新京神社、忠靈塔に參拜ののち國務院を訪問市内見學を行ひ室町、西廣場、白菊各小學校に分宿六日午後七時四十分、七日午前十時三十分の二班に分れ各省の義勇隊訓練所に急ぐことゝなつてゐる

選手任錫昌、黃文惠、王集權、魯保文、吳祖德、張元智、興武、景軒、王保恕、孫禹山、興辛昌、李宗第

軟庭委員會

新京體育聯盟事務局軟式庭球部では廿九日午後七時より國都グリールにて委員會を開催市公署より森田體育股長、川上係員出席、委員は加藤常務委員外各委員出席、左の件につき協議した

一、委員補充の件二、本年度全新京軟庭豫選及主將決定報告の件三、興亞大會出場選手慰勞會開催の件四、第五回奉天對新京戰開催に關する件

右のうち選手慰勞會は八月二日午後七時三十分よりヤマトホテルにて開催に決定した

滿洲場所十四日目取組

大相撲滿洲場所十四日目（新京四日）中入後取組左の如し

武ノ里 十三錦 駒ノ里
備州山 九ケ錦 巴潟
兩國 鹿島洋 綾若
佐賀花 二瀬川 金湊
相模川 大和錦 鯱ノ里
楯甲 松浦潟 旭川
大邱山 櫻錦 神東山
青葉山 大浪 鶴ケ嶺
龍王山 肥州山 出羽湊
若浪 佐渡島 磐石
笠置山 綾昇 五ツ嶋
大潮 名寄岩 富士ケ嶽
安藝海 前田山
羽黒山 照國

第二回殉職警官慰靈祭

滿洲國治安の肅清に貴い人柱となつて國境に僻地に殉職した建國以來の日滿警察官に對する滿洲警察協會主催の第二回慰靈祭は九月下旬中央警察學校英靈祠前で盛大に擧行することとなり、準備を進めてゐるが

當日は張國務總理以下各部大臣、日滿軍官民、協和會、國婦、警察官など約三千名列席、于治安部大臣祭主の下に嚴肅に執行され、終つて全滿選拔警察官による柔劍道並に射擊の武道大會が行はれることゝなつてをり、昨年の優勝旗をめぐつて早くも各地に猛練習が開始されてゐる

川崎滿鐵支社寫眞班員

滿鐵發行「滿洲グラフ」に非凡の才を謳はれてゐた滿鐵新京支社弘報係寫眞班員川崎保城氏は今回大連本社弘報課に轉勤、二日午後九時四十分發列車で赴任する

團體往來

▲滿洲國農事視察團 三十一日哈市より來京▲野球タイガース軍 同奉天より來京▲米國教育家日滿視察團 同日來京▲新聞記者滿洲國視察團 同羅津より來京

明日の催し

▼興亞奉公日▼協和會弘報課會議 於軍人會館午前九時▼鑛工技術院會議 於軍人會館午前九時▼協和會二千六百年事務局會議 於軍人會館午後一時▼第三回滿洲國美術展 於敷島高女▼勤勞奉仕地方隊第六期入所式 於協和會館午前十時▼國本奠定詔書奉戴式 於首都本部午前十時▼衛生映畫大會 於西廣場厚生會館午後七時▼職業野球第一日 於兒玉公園午後四時▼大日本相撲協會新京場所四日目 於大同公園

今夜のラヂオ

▲七・三〇（新京）講演「東亞教育大會に參加して」民生部編審官▲七・四〇（東京）講演「イタリー最近の事情」片岡安▲八・〇〇（奉天）獨唱「ミネトンカの湖畔」黑田良三・關種子▲八・三〇（東京）ラヂオ時局讀本「新内閣と日本の進路」▲八・四〇（東・大）錄音「七月に拾ふ」▲八・五五（新京）支那劇物語「空城計」大内隆雄構成▲九・一五（東京）改訂歌詞長唄「選り高精浴衣」杵屋六左衛門他

企畫のみの成功

巡閲使劇評　小杉好夫

（大同）劇團がゴーゴリイの名作「検察官」を取り上げたことはやつとこの劇團が本格的になつて來た事を意味してゐる、而も「検察官」を場所と時とを代へてそのまゝ「巡閲使」と翻案したことは誰が考へても誠にうつてつけとも申すべきもので今度の公演では此の點に着目した企畫の成功が第一に擧げらるべきものである、筆者は曾て原作「検察官」をアッハアッハと腹を抱へ乍ら讀んだ經驗があるが言ふに足りない單純な喜劇的シチユエーションの中からさへ笑を發見することの好きな滿人大衆には原作の持つ諧謔な喜劇的な内容は最初から喜ばれることが豫想されたのである、果してこの公演は第二幕の中頃あたりから拍手が沸き初めたのであるが

（劇團）當事者達が若し此の受け方によつて今度のこの公演が質的に大成功したなぞと過信することがあつたら僕は大きく否と應へたい、觀衆が拍手したのは決して演劇的な良さに向つて拍手したのではない、彼等はやはり至極他愛ない喜劇的なシチユーエーションに沸くばかりであつてこれは決して自慢になるものではなく演る方に深い反省が伴はぬと却つて危險をさへ感ずる

劇團自身もどこがどう受けてゐたかについては絶えず聞ない注意と反省が必要である、之は日本の新劇でも例を良く見るところでもあつて殘念乍らこの公演からは演劇的な感銘は稀薄であつたと言ふ他はない、あの程度のつまらぬ處で笑ふならもつともつと別なところで苦笑が起る筈であり諷刺的な喜劇の面が解つたかどうか疑問である

（觀客）層が低い故でもあるが男と女が二人で舞台に立つてゐればひやかし笑或ひは拍手を浴びかけて次の起るべきものを豫期すると言つた樣な先づそんな程度だから、拍手されてもその質を過評するとんでもないことになる、第一幕では全然拍手も起らず幕切も悪く動きがないものだから俳優の癖がそのまゝ稚拙さを暴露してゐる、第二幕第三幕とも言ふべきなく三週間足らずの無茶な稽古では達者にやつてゐると言ふ具合で演出は味もそつけもなく言葉のやりとりだけでバタバタと進行させてゐる、從つて舞臺は平板で面白さが浮いてゐる、この原作の面白さの本當の一部分に觀客は手を叩いてゐるだけである、演技者も亦演技と言ふが程のものを批判し嚙みしめる餘地もなく原作の持つ面白さに助けられてゐる

（たか）ら面白がらせ方も形に現はれた淺いものをそれも部分的にしか摑んではゐない、之は演出の罪である、第四幕、第五幕になると日本人には眞似の出來ぬ彼等の身ぶりの大きさが物を言つて日本人が演るのと又別な巧みさを見せる、其處はこの劇の見せ場でもあるがそれだけのものを見せてゐたのは良いが、まだまだ大まかである、この舞台で見せた面白味のまだ半分が隠されてゐるのだ、觀客はそれを吟味して笑つてはゐない演劇的な樂しさや感動は全體的には原作の二十パーセントしか現はされてゐないと言つて良い、原作の全部を咀嚼するためにはそしてそれを表現するためには之から先まだまだ多くの工夫と努力を積まねばならぬ

（演技）者は女優陣は馬場、字〇の二者を除くと主役級の者はゐない、市長の妻と娘は全然面白味を殺してゐる、僞検察官の張剛は達者と言ふ以外には幅も深みも餘韻もない、而し先づ市長、學務監督、判事、院長、ドブチンスキイ、ボブチンスキイ、オシップ等々と共にこの程度なら立派だと言ふことが出來るかも知れない、男優陣は整備されてゐる

兎も角初演であり、事情は知らぬが無茶な稽古（不足）ではありさうしたものを薯薑に解釋する時先づ充分な成果を見せたと言つて良い樣である、演出（まだ不充分）演技に磨きがかゝつたら大同劇團の十八番となり得やう、今度の公演の卑俗的な成功を過信せず愼重な檢討と反省とを忘れぬ樣希望する、やりつ放しと言ふのは一番良くないことだからである

巡閲使を觀る

大内隆雄

大同劇團は創立四周年公演にゴオゴリの「検察官」を取り上げた。それは舞臺を建國前の滿洲に移したが、殆んど原作に忠實な翻案であつたことを注意したい。これはゴオゴリの原作の完璧さのために手を入れようにも入れやうが無かつたのだとも考へられる。筆者は曾つて築地小劇場に於ける公演を觀たことがある。藤川研一君による今回の演出も大體日本に於けるそれを踏襲したものだつたと思ふ。危げのないやり方と言ふことが出來よう（ただ最後の幕切れでみんなが活人畫風になつた後で天井から大きな笑ひ聲を聞かせた、あれは誰の創意なのか知らぬが效果的だつたと思ふ）俳優はフレスターコフ、市長ドブチンスキー、ボブチンスキの各役みな達者な連中であり、この劇のカン所をよく生かして熱演してゐた、それに比べ女優陣が力弱いと思つた。殊にその台詞はよく通らなかつた。一段の努力が要求されよう。舞臺装置も先づ良いとすべきであらう。衣裳は今日の時勢では贅を望むわけに行くまいが、も少し良いものが（良く見えるものが）欲しいと思つたのも若干あつた。ともあれ大同劇團がこのやうな本格的な脚本を取り上げ、それと正面から組んだのは良いことだつたと稱揚したい。今後もさうした行き方をすることが本當にこの國の新劇の進歩に貢獻することになると思ふ。

空軍襲來！

大惱みのハリウッド

米畫界奇談

空軍の威力は我國が南京を壞滅に導き、斷然全千をおびやかしてゐるばかりでなく世界情勢の動きに安閑としてゐられなくなつたアメリカを刺戟して最近米國での空軍訓練は猛烈を極めてゐるお陰でひどい目に遭つてゐるのがハリウッドとその附近を撮影地とする映畫會社で、撮影中に物すごい爆音を轟かせて無數の飛行機が飛廻つて來る度數が多くなつてゝんで撮影が出來ない、野外ロケでの錄音最中に突如襲來して來る空軍に慌てゝ撮影やめ！の號令をかけるがその度に撮り直しの厄に遭つて豫算超過の憂目に大こぼしである從來は五百フイートの高さに黄色の繫氣球を揭げて、それを撮影中である信號標とし、飛行機はすべてその附近だけでも千フイートの高度を保つ申合せが出來てゐたのであるが、飛行機が數多くあるとうつかりこの信號を見落すのも出來て來て撮影際の悲鳴となり抗議ともなつたものであるがその抗議に對し飛行家達は今後は氣球を千フイートの高さにまで揚げて欲しい、さうすれば餘程見落すことがなくならうと答へてゐる

美男コンビ映畫

〃太陽の都〃愈よクランク

東寶映畫秋の大作、北村秀司原作、岸松雄脚色、瀧澤英輔監督の「太陽の都」は岡讓二、江川宇禮雄の顔合せで撮影開始した

第一回室内樂賞

日本現代作曲家聯盟ではかねて室内樂奬勵のため室内樂賞の授與制度を設けて第一回受賞者の銓衡を進めてゐたが、いよいよ左の二作品を選出し初の同賞を授與することになつた

平尾貴四男作絃樂「四重奏曲」尾崎宗吉作「第二ヴアイオリン・ソナタ」

變な小説

「——おあつくなりました」

鈴木と名のる男は、汚い手拭を出して首や額をふいた。いやしく日焼けした、氣味の悪い人相であつた

「酒は今日から溫古寮にゐるんですよ。留守中は、姉さんの本をよんでゐるのよ」

國屑をもつたまま、事務室常用の應接室へはいつて行くと、葵は自分の机について何かの書類を見てゐた。

「なに鞠子だつて？」

工場から、がらがらと大戸を引開けて出てきたのは父親の久助で

「よオ、鞠子、珍しいな、どうしたい！」

「だけど、面白いね、さつき話をきいた時、ちよつとそんな妄想をしたんだけど、若し私が北支にゐて、そこへ親父さんが志をあらためて、重慶から北支へ逃げ出して來た、なんてことになつたら——小説的ぢやないか」

×　×

以上ちよつと何の話なのかわからないでせう。變な小説です。實はこれは五つばかりの新聞小説の或る日の分の冒頭の所を書き拔いて並べたものなのです。ひまでお困りの時なんぞ、こんな遊びをしてみるのも面白いものですよ。いや案外近頃の小説にはこんな風にして出來てゐるものがあるかも知れません。外國のを探つて來て、繼ぎ貼りしたりしてね。映畫だつてさうぢやありませんかしら。それでも澤山の人がお金を出して泣いたり喜んだりしてゐる。おめでたいことです。（氷矢道太）

文藝峰上京

大船映畫に主演

半島のスター文藝峰は廿九日上京、近く大船で「アリランの唄」に主演する【寫眞は文藝峰】

寫眞は秋のエクランを飾る「珊瑚礁」にギヤバンと共演のミシエル・モルガン、洋畫中の呼び物である

雜音

金語樓の「噫無情」を見た、相變らず金語樓に依存すること以外になすことを知らないやうな映畫、然もどうやらストオリイも借りものらしく、愈よ製作者の無能ぶりをさらしてゐる▼一體今日の喜劇映畫と稱するもののなかから落語や漫才を除いたら、どれだけの笑ひを求めることが出來るであらうか、映畫は今や映畫本來の笑ひを忘れ去らうとしてゐる、純粹な喜劇映畫の如きもとより曉天に星を求める業に等しい▼強ひて求めるとすれば大船映畫の中からであらうか、然しこれも曾ての如く旺盛な動きかけは見られない、野村浩將の與太者トリオや齋藤寅次郎の四卷物が懷しく思はれてならないのは筆者ばかりであらうか▼喜劇映畫はも一度本來の道に還らねばならない、東寶や新興映畫の「依存」を捨てなければならない▼朝日座新る「幸福の窓」「又に騎眞磨り「元祿武士道」三本立三本樹へないと體をなさないやうな日活番組のムラは哀れである

颯爽たり！

洋服の千惠藏

轟、千惠さん、美ち奴、虎造と四人が觀客席に腰かけて舞臺を見てゐます、さて之は撮影の合間のスナップだらうと思ふと早合點、之は「清水港」の一シーンで千惠さんは舞臺監督兼俳優として森の石松のチョン髷姿と之はまた珍しくも洋服姿で登場する、現代劇と時代劇とのチャンポン而も之に虎造、美ち奴が出演してお得意の喉をきかせ轟がモダン・ガールとして登場するなど變つたところを見せてゐる、構成の仕方は「清水港」と似た處がありマキノ正博の商才が娯樂ものとしてフアンに期待されてゐる

文學座下半期豫定

文學座の下半期スケジュールは左の如く決定した

◇九月公演廿日から廿六日まで飛行館に開催、眞船豐作、久保田万太郎演出「鐘廬」一幕、プロスペル・メリメ、岩田豐雄演出「祭日の馬車」一幕

◇十月下旬　新人を中心とする試演會を飛行館か明治生命講堂に開催

◇十二月公演　有樂座か飛行館に開催

「木石」近く完成

松竹大船五所平之助監督の再起第一作として待望の木石は愼重な撮影も殆ど終り愈よ近く完成の運びとなつた

ベルクナー反獨映畫へ

獨逸を追はれた後英吉利にあつたエリザベート・ベルクナーは英本土が危機に陷つたので他の多くの映畫關係と共にカナダに逃れ監督ミシエルボーエル等と連繫し同地で新作に着手する事になつた、この第一回作は目下アメリカにゐるシヤルル・ボワイエを相手役として獨潛水艦に取材した反獨映畫とする模樣であるから彼女も亦敵國に弓を引く一人に數へられる譯である

五所監督の嚴父逝去

松竹大船の監督五所平之助氏の嚴父平助氏は廿二日午前四時半本郷區湯島天神町三ノ一九の自宅で逝去した

スタヂオ便り

▽……後樂園に豆映畫館　後樂園スタヂアムは野球場内野スタンド下の空室三つを改造する定員百名の豆映畫館が認可されたので着工、名稱は「スポーツシネマ」と決りニュース短篇に毎回スポーツ映畫上映で秋に開場

▽……大迫倫子の「娘時代」映畫化　大迫倫子著「娘時代」は東寶が映畫化權を獨占した

▽……「ハモニカ小僧」問題場面切除　東寶映畫「ハモニカ小僧」は盡中節米に反する場面があつたため兵庫、大阪保安課が内務省警保局に對し善處方を要請したので東寶では同畫の要檢閲を申請した結果同場面切除で許可された

滿洲國經濟五人男 ㊀

難局に直面

期待さる古海忠之氏

東亞新秩序建設の據點として躍進する滿洲國の經濟政策を一手に引き受け、八面六臂の活躍をした星野總務長官が近衛内閣の重要ポストに就いたので、後任には武部六藏氏を迎へることになつたが、滿洲國の經濟は一應從來の型を破つて各擔當官廳及び特殊會社の意向に依つて動かされる氣配が濃厚となつた、恰もこの年經濟擔當官廳の機構が改革され舊産業部のうち農業關係が獨立して興農部となり、鑛工業關係は經濟部に合體して生産、流通金融、税務を管掌する新生經濟部が出來上つた、この政策線上に浮び出て來た新興滿洲經濟五人男を政府並びに各會社から選んでスポット・ライトを當てゝみよう

古海忠之はいま二つの意味に於ける中心人物である、その一つは或るグループの中心であり、もう一つは政策の中心である、グループといふのは大藏省出身者のことであるこの間までこの中心は星野長官であつた、滿洲建國直後星野は大藏省の一黨を引具して滿洲國へ殺つた、何れも相當頭の好いチヤキチヤキが揃つてゐた、それになによりの團結力が強味で、生れたばかりの滿洲國に忽ちにして大きな牙城を造つてしまつた、最初財政部といふ一郭に立籠つたのがやがて完全に滿洲國の推進力とさへなつた、星野が財政部長官に昇進し、總務廳の重要ポストをこの一黨で占めるに及んで名實共に滿洲國の中核として活躍したのであるどこでも今日では一般に黨派やグループ等といふものは好感が持てないものであるまして政策上からは差控へねばならぬ、然し「星野一族」のことはあまりに重要な事實であり、またその動きが大であつた意味に於てここに取りあげるのである星野の幕僚の一人古海は星野が總務長官になるちよつと前に總務廳の主計處長になつてゐた、そしてやがて松田令輔が企畫處長に、源田松三が人事處長になつたそして商工組がみな本省へ復歸するに反し彼らは滿洲國に定着しどつかりと腰を据えた、そして最近まで彼らの黃金時代が續いてゐた滿洲建國以來まさに八年間である、然し乍ら一方その間に彼らの發展は分散となつた、田中恭が滿業へ入り田村敏雄が民政部に轉し、永井哲夫が逝いて、星野一人が總務長官として飛す大きくなつたに比しその下の一黨の團結力は聊か鈍つた傾向があつた、これは一方に於て滿洲國がまともな發展過程を辿るに從つて岸をはじめ商工省勢力を始め率ゆる各方面に東京の主流して人物が渡來した星野一族の受けた言葉にも或る程度は古海氏の【寫眞は古海氏】

對日送金制限 調達を圓滑化

當局對策に萬全

政府は對日輸入生活必需物資の確保、需給の調節並に價格の適正化を圖るため八月早々生必會社と竝立する強力なる輸入統制機關として輸入聯盟を設立するが、國内資金事情逼迫の現段階に對處して帝に輸入機構を整備せしめても貿易金融に對し對日支拂送金の制限、前拂金の抑制等の措置により強力な引締めを行つてゐるに於ては物資確保の圓滑は期し難い事情にある、即ち圓爲替關係による對日輸入業者の取引困難に加へて滿洲側業者の輸入代金支拂不圓滑による日本側業者及メーカー筋は資金繰り上の影響等により對滿輸出を躊躇の傾向あり、日滿業者とも強硬に滿洲國政府の善處方を要望し、大阪に於て行はれた日滿貿易懇談會貿易金融分科會に於ても深刻に論議された、政府としては現下の對日送金制限は圓資金調達圓滑化の揚合には勿論直ちに緩和の意向であり、また先般の青木金融司長による對日折衝の結果によつても漸次打開の見込を得るに至つたのでこれに即應して日滿貿易に支障なき樣萬策を期するが、差し當り當面の生活必需品の對日輸入決濟に於て左の如き處置を講ずる模樣である

一、輸入聯盟、生必會社、關貿聯等の物資輸入資金計畫を月別、年間別に策定し右計畫につく圓爲替の取得には中銀當局をして特別の考慮を拂はしめる

一、中銀の對日資金調整承認なき場合は日本側業者並にメーカーは滿洲側業者の註文に應し得ざる現狀を改善し、右對日輸入資金計畫と睨み合つた輸入聯盟、生必、關貿聯等の輸入申請許可證あるものに對しては日本業者をして躊躇なく註文に應ずる樣措置する

一、右に關聯して不急不要物資の輸入制限乃至禁止、日滿輸出入價格の調整等早急實施する

交渉は順調

中銀では圓資金不足に對處して六月末以降對日送金制限を強化し、一口五千圓以上の送金に付てはすべて豫め中銀の許可制としたのであるが、その後本年度第二・四半期分(七―九月)圓資金調達交渉は順調に進み約三億四千萬圓の對滿投資が認められ、且つ日銀による一億圓のクレヂット追加設定も大體見透しがついたので今後は徐々に送金制限を緩和してゆく方針である

六月は決算期であつて對日送金が異常に多く、しかも一方に中銀の圓資金は窮屈化してゐたにも拘らず日本側では圓資金供與の態度を見せなかつたので、中銀としては急場凌ぎの暫定的方策として送金許可額を五千圓に引下げ、大口の對日送金を抑制した結果、六月末の抑制額は約一億四、五千萬圓に達したが、現在は僅に二、三千萬圓に減少、大體思惑商品、奢侈品その他不要不急な對日輸入に對する支拂分である、なほ國内に於ける輸入機構が整備して輸入のコントロールが自由になり、大豆の對日供給が増加して日滿貿易尻調整の見透しがつけば送金制限は更に緩和されるものとみられる

纖維製品の統制再檢討

三案中心に練る

國内生活必需品として重要部分を占めてゐる纖維製品に對する配給機構整備問題は輸入生活必需品配給機構の整備に關聯し重大なる影響を持つて來たが、衣料品原料たる絹製品輸入額は約一億圓、スフ人絹額は約八、九千萬圓に及んでをりこの外絹織物吳服類も規格品種が頗る多いと共に輸入額も相當量に上つてをり、國内重要生必品たる立場からこれを自由な機構のまゝ放置するに於いては總べての配給機構整備に遺憾の點を生ずる惧れがあるため經濟部當局を中心に絹製品及雜纖維に對する配給機構の再編成及び整備について協議を重ねつゝあつたところ近く部内會議を開催し原則的方針を決定する運びとなつた、當局及び業者間の意向を綜合するに大體左の如き案を中心に具體策が練られる模樣である

日滿倉庫設備擴充

滿鐵では傍系輸送機關を擧げて輸入資材並に生必物資の輸送の計畫性を強化し差當り主要荷主團體たる六社貨物については日滿倉庫をして全面的に荷集保管船積手配を行はしめ同時に港灣狀態呑吐能力背後地關係及び鐵道輸送力を酌量して六社貨物を仕向港別に配分せしめることゝなり、これがため日滿倉庫は速かに機構の擴充整備及び業務の改善を行ふ必要に迫られるに至つたが日滿倉庫は目下のところ川崎、大阪、新潟に埠頭倉庫を有するのみで六社貨物の全面的集荷統制に當るには不充分なので關門その他必要な場所に可及的速かに集荷機構を擴充することとなつた

沿線在貨減

滿鐵調査による七月中旬鐵道沿線在貨は構内三十二萬六千トン、院内百八十八萬トンであり前年同期に比し構内十八%、院内二十%のそれぞれ増加となつてゐるが、このうち木材在貨が最も多く構内五萬一千トン、院内百八萬四千トン(院内に於ける總在貨の六十%、構内に於ける總在貨の十七%)を示してゐる

輸送能力は前年同期に比し充分な威力を保つてゐるにも拘らず、かくの如き木材在貨を有することは大市場に於ける手持木材の増加、煉瓦、セメント等建築資材の不足によるものである、また穀類在貨は構内三萬九千トン、院内十七萬七千トン、このうち特産は前年に比し構内において二萬四千トン増、院内において十八萬四千トンの減となつてゐる

商況 三日前場

海外經濟電報

倫敦金塊	一六八志〇
倫敦銀塊	二一片八分三
同 先物	二一片六分一
紐育金塊	三三弗〇〇
紐育銀塊	三四仙四分三

▲外國爲替

米英爲替	三弗八二仙二分一
米日爲替	二三弗四七仙
米支爲替	六弗二二仙
英日爲替	一志三片六分一
英支爲替	四片六分一
英佛爲替	―
米獨爲替	四〇仙〇五

▲紐育株式

スチール株	五二弗八分七
アナゴンダ株	二〇弗八分七

▲紐育棉花

現物	一〇仙四〇
十月限	九仙四〇
十二月限	九仙二八
一月限	九仙一七

▲印棉

三月限	九仙〇八
五月限	八仙八七
七月限	八仙六九
ブローチ	一四〇留比四分三
オームラ	一七五留比〇
ベンゴール	一七九留比二分一

各地株式市況

▲東京株式(短期)

新東、大新東、鐘紡、新紡、同新、帝新、洋新、日曹、日鑛、郵船、同新、日石、日立、日工業、滿電、東電、日鐵、滿新、糖曹

▲大阪株式(短期)

大新、新鐘、滿紡、日業、帝魯、商新、船

▲大連株式(短期)

五品、大新、滿東、新業、鐘紡、同新、滿國、豆新、土木

各地商品市況

▲大阪期米

當限、中限、先限

▲大阪人絹

當限、五月限、六月限、七月限

▲橫濱生糸

七月限、八月限、九月限、十月限、十一月限、十二月限、現物

金魚酒

松岡、東條、星野の三滿洲男が日本の内閣入りし愈よ滿洲時代來るの感を探らせしめてゐる▼最近新聞の報ずるところに依れば外務次官に大橋忠一を駐米大使に鮎川滿業總裁を交渉中であるといふ、愈よもつて絢爛たる滿洲色を展開せしめようとしてゐる▼興亞の推進力たる滿洲からかゝる時代の人物を送ることを考へれば洵に喜ばしく時勢の熱風を頬近く感ずる次第ではあるが靜かに過ぎ去つた日本内閣の人物構成に目を向けるならこれは寧ろ當然のことで

しかない▼如何に多くの臺灣出が、朝鮮出が時勢の客觀的な情勢を反映して過去の内閣の中樞部にその推進力として登場し來つたことか▼そして今度は滿洲の番だ、いゝ氣になつて喜んでゐると激流する時勢は忽ち北支に、中支に、南支に、はては蘭領印度に、佛領印度支那に飛び去つて行くであらう▼滿洲國は今こそ政治に經濟に文化に明確に自個の立場を把握すべき秋だ

腕づく半次【87】

（禁上演 映畫化）

中川雨之助

西正世志畫

墓前の成敗

『皆さん大變ですよ。今ね、大橋の橋の下に、變な乞食が隠れてゐて、小平次さんに喧嘩を吹つかけて來さうでね』と、息を喘ませての報告。

『竹の縁の奴だ。ソレ行けッ!』

三人は、直ぐに葦簾茶屋を飛出した。

そして、この墓場を嗅ぎつけて來たのである。

『ヤイ、斯うなつたら、手前こそ潔く往生して、親分や平太の所へうせろッ』

小平次は、俄然強くなつた『一ト思ひに叩ッ斬るには、餘りに呆氣ない。虐めるだけ虐め、苛むだけ苛んで、散々苦しめた揚句、耳を殺いだり鼻を削つたり、弄り殺しにでもせねば、胸が癒えぬ、平太の魂もさぞ浮ばれまい……』

出して詫をしようとしてゐるのだ。それを、邪魔しにうせた手前たちは、助太刀で無くする小平次を、また畜生道へ突き落すのだ、加勢の助太刀のといふ柄ぢやねえ、折角拔いた刀なら、ものゝついでに介錯でも仕てやんねえ』

半次のこの嘲弄が、口火となつて、鬪ひの火蓋を切つた

『ませた顎をたたきやがつて青二才が!』

大上段に振りかぶつて、前の一人が、踏み出した足と、氣合を揃へて、シュッと振り下したが、其處に二尺の氣魄が見えて、半次の體に切先も觸れなかつた。

『チエッ、それが陣十郎先生直傳の人斬劍法か、そんなことぢや人間は斬れねえよ、人間どころか、野良犬だつて斬

新京日日新聞　朝刊（本紙朝夕刊八頁）
大正九年十一月四日第三種郵便物認可
本紙一ヶ月一圓　定價五錢　郵稅一ヶ月十五錢
發行所　新京大同大街四ノ一　新京日日新聞社
發行人 十河榮治　編輯人 和波豐　印刷人 水越內之介

忙閑錄音

大陸日本人の心構へに付て

「三年…に三つになる」まことに平々凡々たる世話のいひぐさは、平凡なだけ、爭へぬ眞理がふくまれてゐる。滿洲國も、建國まる八年をすぎた今日、何といつても、えらく成長したものだ。

當面のいろ〱な問題はある。悲觀すべきことも、憂慮すべきことも、けつして、すくなくはない。しかし、この八年間に、滿洲國が單にその外形だけでなしに、精神的にも、どれだけ進んできたかといふことは滿洲事變前の各民族、特に當時の日滿人の心理や、感情を、日常の事件や、詐行などで、見聞・體驗した人はもちろんのこと、大同年間における國內情景を知つてゐる人には、むしろ今昔の感にたへぬものがある位だといつてよいだらう。ものごとのうらを見たり、反面を考へることは必要である。ダアクサイドといふものを忘れてはいけない。だがそれはうき〱したおめでたやになることをいましめるので、大體においては、われ〱は樂觀しながら、明日への希望をつなぎつゝ、その日の努力をすべきではないか。滿洲國についても、世にどんな批評があらうと、また、政治・民情に憂ふべきことがあらうと、まづ大樂觀を基礎として、かならず、建國の大業は成る、現に着々として成功しつゝあるといふ大信念の上に、毎日小悲觀をしてよりよき方向へいそしむべきだ。

ところで、いふまでもなく滿洲國は單なる滿洲ではない。滿洲の土地、自然と、滿洲に住む諸民族の共同生存が、そのまゝ滿洲國ではない。滿洲國をして滿洲國民たらしめるものは、日本國體である。日本國體の大陸的顯現として、はじめて、滿洲は滿洲國となる。滿洲國はいはゞ大陸日本なのだ。大陸日本といふことは、その土地が大陸だといふだけではない、民族も、大和民族や中島人だけでなく、漢・滿・蒙の主要民族からその小數民族をもふくめて、いづれもこの國の構成分子とする、つまり、民族的にも、島國日本ではないのだ。だが、この大陸においてもろ〱の民族に共通の目標を與へ共同目標のために、結束し協同せしめる中心力、原理は、日本精神であり、日本國體信仰だ。つまり、皇道の顯現であり、發展である。このことは、さきごろ、建國元神として天照大神をまつられ、「國本惟神ノ道ニ定マル」と明示せられたことによつて、いよ〱明かになつたわけである。

ところが、この建國の大本大精神を、現實にしてゆくものは誰か?、世の中のことは一方では時のはたらきにまつ。他方では、指導者の實踐によるーつまり、いくらよいことでも、ある時がたゝなければ、廣く行はれて、全體がよくなるものではない。またそれは先覺者・指導者が、献身的な實踐躬行をするのでなければ、一般人はついてくるものではない。國家社會の向上發展は、要するに指導的な人々の不斷の實踐の集積ー行（ぎよう）の結果としてはじめて實現するのだとすれば、滿洲建國といふ大業は、それの中心となり指導者となる人々の行の如何、精進の度の如何によるといつてよい。建國の先達、中心者はもとより、すぐれたる哲人たちであるが、これを民族的にいふなら、日本人だ。滿洲を滿洲國とするものは、民族的には、いはゆる滿人でもなければ蒙古人でもなくて、實に日本人である。それでこそ、在滿の日本人は日本帝國臣民として、同時に滿洲國の指導的、中核的構成分子だとされるのだ。

大陸日本人、滿洲日本人は、から考へてくると、單に日本人であるだけでなく、日本人中の日本人でなければならぬ。

それだのに、現實の滿洲日本人は、はたしてどうか?、その質において、その生活態度において、日本人中の模範でありつぷりであるか? 滿洲を滿洲國ならしめる、日本精神、皇道の實踐者として、諸民族をリードしつゝあるか、またそれをなす資格と實力とをそなへてゐるかどうか?。滿洲における日本人の社會學的考察などと、しかつめらしい理窟はぬきにして、とにかく、現實の滿洲日本人の社會は、ありていにいつて、日本精神の實踐者とか、建國の先達とかいふ點からみては、不十分なことの多いのを認めざるを得ない。建國工作において、滿人の指導に大いに力をいれるべきは、いふまでもないが、それと同時に、イヤそれよりもさきに、建國の中核分子たる日本人の指導に大馬力をかけなければならぬ。それは、かならずしも倫理道德といつた方面とか建國精神などといふことにかぎらぬ。もつと手近かな病氣にならぬこととか、借金をせぬといつたやうなことからはじめねばならんのではないか。

しかるに、これは、なか〱むつかしいこととも思はれる。口でいつたり、說教をしたつて、はじまるものではないこと、萬々承知であるが、それにしても、滿洲日本人の生活態度については、もつと〱積極的な指導をしてもらひたいものだ。從來の指導は、一方で、指導民族だ、中核的分子だといふとともに、いつも必ず「日本人たるものはいたづらなる民族的優越感を去れ」といましめられてゐるのだ。いたづらなる民族的優越感にもとづく行動のわるいことはいふまでもないが、それよりも大事なことは、眞に日本人たるのほこりをもつことだ「われは日本人なり」「滿洲を滿洲國たらしむべき日本精神の具現者、實踐者なり」「大陸日本人は、日本人中の日本人なり」といふことを、はつきりと自覺させ、この自覺とほこりとにもとづいて、日常生活をするやうに、導いてもらひたいものだとかく日本の指導者たちは一方でえらい崇高な目標を與へるとともに、他面、ともすると、卑屈になるやうないましめをすゝる傾があけはせぬか?、ならずものゝ暴行をおさへるには、別の方法をとればよい。一般の大陸日本人、特に青年に對しては、眞の日本人たるのほこりをもつやうに、そのほこりを傷づけないやうに、國民的・民族的自重をするやうに、しむけなければならぬのではないか（七・二九）

國を護る勇士に軍事優遇の溫い手

十六項目實施案決定

軍事援護要綱と共に參議府會議で說明報告された軍事優遇要綱は國兵法によつて入隊せる將兵のみならず現在までの募兵制度の下に入隊せる將兵に對し同樣に適用されるもので各方面の注意を惹いてゐるが、民生部保護科では更にその運營の圓滑合理化を圖るため協和會、滿洲軍人後援會を始め關係各機關と連繫の上右要綱に基く優遇の具體的措置並に實施機關に付き愼重研究を進めた結果左の如き十六項目に及ぶ要領を決定し軍事優遇の實施に臨むこととなつた

一、名譽章標の交付
對象＝兵の家族、軍官軍屬軍士兵又は傷痍軍官軍屬軍士兵の家族
實施機關＝滿洲軍人後援會
措置＝家族名譽章標と遺族名譽章標とは區別す

二、名譽章の交付
對象＝退營者、傷痍軍官軍屬軍士兵、軍官軍屬軍士兵又は傷痍軍官軍屬軍士兵の遺族
實施機關＝治安部
措置＝治安部令を制定し之に依據して實施し名譽章は退營者名譽章、傷痍名譽章及び遺族名譽章の三種となす

三、制服の給與
對象＝退營者
實施機關＝治安部
措置＝治安部令制定に依りて實施す

四、就職優先權の附與
對象＝退營者
實施機關＝總務廳人事處、民生部指定の事業主
措置＝イ、國務院訓令若くは通牒に依りて實施す
ロ、軍事援護法第廿八條に基く民生部令に依り實施す

五、入植援助
對象＝退營者、傷痍軍官軍屬軍士兵
實施機關＝開拓總局、滿洲軍人後援會
措置＝夫々の實施方法に依據して行ふ

六、家畜の貸與
對象＝蒙地出身の退營者、傷痍軍官軍屬軍士兵
實施機關＝民生部、馬政局、興農部、興安局、滿洲軍人後援會、蒙民厚生會、蒙民裕生會
措置＝夫々の實施方法に依據して之を行ふも特に蒙民厚生會、蒙民裕生會をして率先之に當らしむ

七、優先入學
對象＝退營者、遺族の子弟
實施機關＝民生部
措置＝民生部訓令若は通牒に依り實施す

八、帝室關係行事の特別待遇
對象＝優遇對象全部
實施機關＝宮內府、民生部
措置＝其の都度適宜の處置を講ず

九、國兵墳葬
對象＝兵の家族
實施機關＝滿洲軍人後援會
措置＝便宜供與に關してその斡旋を爲す

一〇、原隊參集
對象＝退營者の代表者、軍官軍屬軍士兵又は傷痍軍官軍屬軍士兵の遺族
實施機關＝治安部
措置＝治安部令を制定して實施す

一一、國家的行事の參列
對象＝優遇對象全部
實施機關＝政府、協和會
措置＝關係各機關において適宜なる措置を講ず

一二、諸儀式、會合の際優遇
對象＝優遇對象全部
實施機關＝協和會
措置＝協和運動の一として實施す

一三、公共營造物の入場料の免除
對象＝傷痍軍官軍屬軍士兵
實施機關＝民生部
措置＝民生部訓令に依り實施す

一四、建國廟參拜
對象＝軍官軍屬軍士兵又は傷痍軍官軍屬軍士兵の遺族
實施機關＝總務廳企劃處、民生部、滿洲軍人後援會
措置＝建國廟に關する一般的事項決定後之を實施す

一五、公葬
對象＝公歿せる兵
實施機關＝協和會、滿洲軍人後援會
措置＝夫々の實施方法に依據して之を行ふ

一六、寫眞の掲示
對象＝公歿せる兵
實施機關＝民生部、滿洲軍人後援會
措置＝民生部訓令に依り實施す

尙ほ各項の實施に關しては國務院訓令を以て各關係機關に實施方を督令することゝなつてゐる

討議事項を確認

第八回日支新國交會議

【南京卅一日發國通】日支國交調整に關する第八回日支會議は卅一日午前十時卅分より國民政府內會議室において開催、緒民誼氏を除く兩國交涉委員出席、第二回會議以來審議を行つてゐる日支關係設定の基本事項ならびにこれに附隨する事項の討議を續行し、先づ前回留保された諸點を正式に確認した後、これに附隨する諸問題に關し隔意なき意見の交換を行ひ次回は五日頃開催することゝして午後一時十五分散會した、なほ同日の會議散會後帝國大使館より左の如く國民政府宣傳部との共同コンミユニケが發表された

帝國大使館卅一日午後三時發表＝第八回會議は七月卅一日午前十時半開會、非公式會談において双方の意見合致したる諸點を確認し午後一時十五分散會せり

天皇 皇后兩陛下

葉山御用邸に行幸啓

【東京發國通】畏くも　天皇陛下には政務に御精勵のため卅一日　天皇皇后兩陛下には御揃ひにて葉山御用邸に行幸啓あらせられた、この日　天皇陛下には海軍御軍裝を召させ、皇后陛下には御洋裝御淸々しく保科女官長御陪乘、松平宮相、木戶內府、蓮沼武官長以下側近者供奉の騎乘武自動車で宮城御出門、同十時十分東京驛御着同十一時十分御召列車にて東京驛を御發車再び自動車に召され葉山御用邸に行幸啓あらせられた

浙贛沿線要衝を猛爆

【〇〇基地卅一日發國通】中支艦隊報道部〇〇基地卅一日午前十時發表＝連日炎天下に攻擊續行中の海軍航空部隊は卅日江西省浙カン沿線の要衝鷹潭、七陽、橫峰ならびに貴溪を攻擊、驛および附屬倉庫群を爆擊、殘存倉庫を炎上壞滅せしめたるほか鐵道線路などを破壞多大の戰果を收めて全機歸還せり

張學良監禁

【漢口卅一日發國通】浙江省金華において發行の東南日報の貴陽電によると事變勃發前よりその生死につき種々取沙汰されてきた張學良は約一年前より貴陽某所に蔣介石のため監禁されてゐることが判明した

又四川省成都において發行の新中國日報によると今次宜昌作戰において戰死した第五戰區司令張自忠麾下の四川軍集團軍長王纘緖はわが宜昌作戰の際重傷を負ひ未だ入院中であるといはれ第五戰區司令部はわが猛攻のため疲憊たる有樣となつた

重光大使に重大關心傳達

【ロンドン卅日發國通】ハリファックス外相は卅日上院において東京における英國人逮捕事件につき日本側發表の內容を反駁、英國政府は既にクレーギー駐日大使を通じて松岡外相に强硬申入れを行ふとゝもに卅日午前重光大使に對し本件に對する英國政府の重大關心を傳達した、一方バトラー外務次官は卅日午後の下院秘密會に出席し同樣英人逮捕事件につき報告したことを物語つてゐる

賴まれても引受られぬ

駐米大使說一蹴

鮎川總裁談

鮎川滿業總裁は三十一日吉林見物のため午前十時四十四分着列車で到着、市內および松花江ダムを視察の後、午後八時四十分發列車で歸京したが駐米大使說に關し左の如く語つた

駐米大使說が傳へられてゐるさうだが全然そんな話は受けて居らぬ、假令是非にと賴まれても滿洲でやらねばならぬ仕事があるから絕對引受けられぬ、とにかくここ二、三年はアメリカに行くことはない、今は一寸日本に行くに際しても色々仕事が差支へるのでアメリカなどへ行く事は出來ない

總務長官バトン引繼

武部滿洲國新總務長官は七月二十四日午後二時企劃院に星野總裁を訪問、會談三十分公式の事務引繼ではないが産業五ヶ年計畫その他重要政策のバトンは實質的にこの會見で受け繼がれた（寫眞は向つて星野總裁（左）と武部長官）

少年飛行兵修業期間決定

【東京發國通】陸軍では空中戰鬪の技術を修得せしむべき少年飛行兵の陸軍飛行學校および陸軍航空通信學校における修業期間を次の通り決定八月一日附官報をもつて告示する

專校を修得せしむべき少年飛行兵は熊谷陸軍飛行學校で概ね三月間操縱教育を實施したるものの中より選定し陸軍航空通信學校で概ね五月間、水戶陸軍飛行學校で概ね四月間戰技教育を實施するものとす

大澤中銀副總裁

同資金調達その他當面の諸懸案解決のため去る十一日以來東上中であつた大澤中銀副總裁は一日午後五時新京着の日滿連絡機で歸任する旨卅一日新京總行に入電があつた

米管法强化

格付規格を變更

農產物統制に順行し米管法も一段と强化されることゝなりこれに伴つて米穀の格付規格についても本年度出來秋より一部變更することゝなり關係者間において協議中のところ本年度の米穀格付規格の決定旣に檢査方針につき特に前年に比し

一、摩糯品種はこれを特別扱ひとし一般のものと別扱ひにする

二、從來等外品として一括取扱つて來たものを等外の上等の下の二段制をとる等の特色を付することになりこれに伴つて糧穀會社の精米機構についてもこれを擴充することになり精米業者の新設設備擴充等にも許可方針を取ることになる模樣である

商況（三十一日 後場）

各地株式市況

東京株式（前場）

銘柄	寄付	大引
新東	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
帝人	[illegible]	[illegible]
洋曹	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
菱重	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
鋼管	[illegible]	[illegible]
小倉	[illegible]	[illegible]
東電	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
北炭	[illegible]	[illegible]
樺新	[illegible]	[illegible]
豐田	[illegible]	[illegible]
日曹	[illegible]	[illegible]
秦新	[illegible]	[illegible]
水產	[illegible]	[illegible]

大阪株式（前場）

銘柄	寄付	大引
大新	[illegible]	[illegible]
大株	[illegible]	[illegible]
日鑛	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
新紡	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
洋紡	[illegible]	[illegible]
日窒	[illegible]	[illegible]
ラサ	[illegible]	[illegible]
日曹	[illegible]	[illegible]
南滿	[illegible]	[illegible]
日電	[illegible]	[illegible]
東電	[illegible]	[illegible]
宇人	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
帝人	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]

大連株式（前場）

銘柄	寄付	大引
鋼管	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]
水新	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
滿人	[illegible]	[illegible]
帝人	[illegible]	[illegible]
日曹	[illegible]	[illegible]
新船	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]
東電	[illegible]	[illegible]
日鐵	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]

けふ興亞奉公日

國力伸張へ民籍制度確立

暫行民籍法けふ公布　張司法相談

國民の範圍及身分關係を明にし民籍制度確立の基礎的準備をなす暫行民籍法は一日付で公布、十月一日實施されるが、同法の公布に當り三十一日張司法部大臣は同法制定の意義を闡明之に對する國民の協力を要望するため左の談話をなした

司法部は現下の事態に鑑みまして、一般人民の身分關係を中心とする生活の實狀を詳かにし、之を恒久的な帳簿に登載する措置を講じ、依つて以て

國政

全般に亘る企畫經營を適確且合理的ならしむる資に供する事は、司法部に課せられた當面の重大任務なりと深く信じまして、夙て民籍制度に付て研究を進め、其の實現に努力して參つたのであります、幸ひ關係各部局の異常な御協力に依りまして本日暫行民籍法の公布を見ました事は邦家の爲に慶賀欣快に耐へぬところであります、惟ふに民籍制度は國家政治の基根でありまして、其の確立整備の有無は直に國政の動向に至大な影響を及ぼすものでありますが故に此の制度の確立の爲には各國競うて絕大な

努力

を傾倒し、巨費を投じて獨惜まぬ狀態であります、我滿洲帝國が建國後僅かに八年にして、旣に民籍制度の確立に向ひ、輝かしい初一步を踏み出しました事は、正に世界の驚異でありまして、之を一轉期として國務は更に一段と飛躍進展するものと確信されるのであります、然るに我國の實狀と致しましては、一般に民籍制度の何たるやを解せざる者が多く、民籍事務を取扱ふべき市街村其の他の吏員に付きましても其の事務能力の未だ十分でない…（以下判読困難）…の國力を彌が上に伸張せしめる有力な方途でありますから、司法部としては、此のやうな障害困難を能く克服して此の制度の確立に多大の努力を傾注する覺悟で居ります、民籍制度は一部局の努力のみに依つて動くものでなく又一朝にして成るものでもありません、實に官民一途、朝野一體の熱心にして撓まざる協力があつてこそ、始めて其の發展確立が期し得られるのであります、關係各部局は勿論

國民

一般の御協力と御支援とに依つて本暫行民籍法の實施を以て充分效果あらしめ、以て民籍制度の確立に向ひ着實な一步を進め度いと思ひます

陸軍新服制

【東京發國通】永い間赤は步兵、綠は騎兵、黃色は砲兵と國民に親しまれてきた陸軍の各兵科を示す標章（新制服では胸に小形の胸章）所屬聯隊を示す襟の數字はいよいよ今度當分の間廢止されることになり八月一日から實施されることになつた、ただ憲兵だけは除外され黑色の憲兵々科を示す標章と胸章はそのまゝ殘され、また本省および陸軍官衙學校等の將兵も當分の間標章および胸章を殘しておくことになつてゐるが、制期的な陸軍服制の改革である

農事試驗場機構改革

具體案打合

滿洲農業の技術的指導部門を擔當する國立農事試驗場機構の擴充整備に伴ふ改組については本月初旬以來興農部を中心として審議を行ひ、公主嶺農事試驗場の中央農事試驗場への改組並にこれに伴ふ國立試驗場制度の改編即ち中央、地方、省立試驗場、各縣旗農場組織による四段制のピラミット型への改編については旣に原則的に決定を見て居たものであるが、これが具…

特約電力料金値上げ

電業の負擔調整

先般の俸價第三次引上げによる滿洲電業の負擔增加は年三百八十萬圓にのぼつてをり半期五百萬圓程度の利益金を計上してゐる同社現在の營業狀態においては可成過重な負擔となつてゐるが、資金調達問題その他より現行七分配當は持續する必要があるのでこれが財源として社內諸經費の節約並に一部電燈電力料金の引上げ斷行やむなき狀態に立至つた、よつて關係方面にてこれが實行方法につき協議を重ねてゐたが、低物價政策堅持の方針に順應して一般民衆の直接負擔となる一般電燈電力料金の値上げを行はず主として大口需要家の負擔となる特約電力料金のみを八月一日より最少限度の引上を行ふことに決定した、引上額は負擔增加額三百八十萬圓の約三分の一で殘額の三分の二は電業社內の諸經費節約並に社內保留金によつて賄ふ豫定である

途上

…養成訓練に、猶多大の努力を要する狀況でありまして、本制度完遂の途上には幾多の障害困難が豫想されるのであります、さりながら、民籍制度こそは諸般の施政を現實的ならしめ、現下…

奉公隊優遇

協和奉公隊の士氣を鼓舞し之の活動を積極化ならしめるため隊員の調整とともに奉公隊員の優遇について首都から提出され種々論議されたが中央本部調査科ではその後研究の結果三十一日午前九時から中央本部會議室で開催された全聯協議委員會において隊員の優遇策をここしばらく…［判読困難］

火保協會愈々創設

火災海上保險會社を中心に日本側會社十四社、滿洲側會社五社計十九社の代表が會合して滿洲火災保險協會の創設を協議…［判読困難］…一日午後四時より…クラブにおいて創立總會を開催する…

日滿兩都に滿鐵資材課

滿鐵では東京、大阪…關係折衝事務の…一日から東京…設け商工省…なほ同樣大阪にも資材係を設…

滿鐵辭令

［判読困難］

人事往來

［判読困難］

藝文書簡　僕の朝食前（一）

到着順

小鳥の世話と犬の運動（筆者は馬政局長）　遊佐幸平

甘粕正彦

毎朝五時から五時半までの間に起きますが、朝飯は攝りませぬので、風呂にはいることと、讀書と、仕事とで二三時間を過ごします。新聞は遅いので出勤までに讀めぬことが多いので弱ります。（筆者は滿映理事長）

大原萬千百

夏になると極つた樣に、朝の時間をどうして過すかとか、新鮮法は如何とか、活版刷の文句が新聞社や雜誌社から舞込んで來る。僕は今迄一度だつてこんな詰らぬ質問に答へたことがない。然し今度は質問と違つた意味で、時局柄多少でも參考ともならうかと考へて一言答へて置かう。

僕は胃張りの早起きで、どんなに夜晩くなつても六時には眼を醒まして居る。床の中で三十分許り其日の仕事の段取りや手紙の出し先を考へて置いてから起きて、新聞に眼を通すことにして居る。僕が參考にと思ふことはこれから云はんとすることだ。

僕は內地に居た時からずつと十數年間朝食を廢して、たゞ林檎の汁をコップ一杯宛飲むことにして居る。出來ればこれに蓮と人參を卸した汁を加へると一層結構だと思ふ。內地に居た時兎角風邪を引き勝ちであつたのが、渡滿以來風邪らしい風邪をひいたこともなければ、これと云ふ病氣で寢込んだこともない。尤も心臓のお强いのにもよることだらうが何と云つても二食主義と林檎とが保健の重要なる原因であると常に信じて居る。それに此頃の樣に米の不足して居る時代には、殊に二食主義を奬勵したいと思ふ。二三日の苦痛を辛棒すれば譯なく習慣づけられる。論より證據皆さんやつて御覽なさい。一朝の時間のゆつくりとすることも此二食主義の功德だ。一石三鳥とは此事也。

保健にはもう一つの要件がある。それは明朗豁達な心持を常に保持することである。兎角近頃の人間が少しばかしの頭腦の良さや利巧さに追廻され、纖細な神經を彌が上に細くし、雁の羽ばたきにも驚くやうな神經家となつて、グルーミーな性格を自覺せずに仕事をして居る樣子を見ると全く氣の毒にもなり又幾念にも思はれてならない。グルーミーなデウンケルな性格は何事にも禁物だが、殊に保健には大禁物だ氣どる事をやめて御覽。衒ふこと、威張ること惡張ることを捨てて御覽。おせつかいを止めて御覽。即ち、小我を捨てて御覽、其瞬間から明朗になること請合ひだ。

世の中はもつと明朗にならねば駄目だ。そして皆がもつと落着かねば駄目だ。しつかりと大地に着いた生活をせねばならん。歴史は悠久だ。五年や十年の見通しで人類の幸福は望めない一夜を明日の旅立ち　斷哉！（筆者は辯護士）

柴田正

五時半頃起床。神詣、祖先の禮拜に約四十分、朝のラヂオ・ニュースを聽き、新京日日・滿洲新聞を通讀、朝食は六時四十分頃です（筆者は敷島協副協長）

文化

官吏道に新時代意識

武部新總務長官への獻言

丹波直見

ざつくばらんに申しませう。

一、まづ功名手柄をしようといふ氣持を、できるだけすてゝかゝつて下さい。

關東局總長、企畫院次長といふ前歴はすでに相當のものだし、お年も「知命」に近いことだし、それに元來聰明で、官界多年の修業をへられたこと故、おそらくかなりいはゆるアクがぬけてゐられることゝ思ひますが、何しろ人間のことです、さうさつぱりと解脱もできるものではないこのうるさく、きたない(?)シャバでは人づきあひもできませんから、相當の人間らしさはむしろ必要でありそれを要求したいですが、功名心だけは、できるだけすてていただきたい。「わしの在任中にこれこれのことをした」といふやうなことをいはうなどとは考へないで下さい。相當の敏腕家といはれて、知事や、次官などをした人で、この功名心の強い人を二三知つてゐますが、酒の席などで、「何をした」「彼をした」と自慢話をされるのが、齒が浮くやうに思へたのぐらゐは辛抱しますが、こんな人が、小さな功名心のために、アレやコレやと思ひつきをやつたり、あるひは、從來の仕事を、自己流に無理に改めるなどといふやうなことをされては、それこそ國のため、世のためにも困ります。これは長官としてだけでなく、どうか身をもつて、全官吏を、小さな功名心をすてゝ、全體目的に奉仕するやうに指導していたゞきたい。官吏の功名心がどんなものかといふことは、官界生活四半世紀の長官は百も御承知のことでせうから、これ以上は申しません。

二、新しい官吏道の確立――新時代意識をつくるやうにしていたゞきたい。

これは功名心を去るやうにといふ第一の要望と關聯するのですが、功名心の弊はさることながら、どうでもよい、その日ぐらしで、地位の安全をはかるやうな官界情景をつくつて下さいといふのではないのはいふまでもありません。潑溂として、積極的に働くやうに、身をもつて指導していたゞきたいのですが、その奉公心の指標を、新鮮にしてもらひたいのです。たとへば、長官の關東局總長時代にやられた大きな仕事として、皆人が認める治外法權の撤廢と附屬地行政權の委讓などを、事務的には、相當の骨折ではあつたにしても、滿洲建國といふことからいへば、當然のことであつて、石原中將もいつてゐられるやうに、あれはもつともつと早く、建國と同時に實行すべきものであつたのを、政治家や行政官の方の微力で、大へんおそくなつたのだといふ位に考へるやうに仕向けてもらひたいのです。それをさもさも大仕事をしたやうに考へる屬僚がうようよしてゐるやうでは、とても東亞新秩序建設の基礎としての眞の滿洲建國などはできません

もう一つ、これに關聯して、何とかお骨折りを願ひたいのは、官吏たちが轉任・新任するとき、祝辭をのべたり、祝電をうつたりする、あの風景といふよりも、その心構への是正をしていたゞきたいことです、「御榮轉おめでたう」といふことは、一體何を意味してゐるか、よく考へさせて下さい。長官の新任についても、おそらく祝電・祝辭が山のやうにまひこんだことでせう。鯛などかつぎこんだ連中がないとも限るまいと思ふのですが、官吏のこのやうな、個人主義的・利己主義的意識を一掃するやうにしてもらひたいものです。

三、物の問題よりも、人の問題に重點を置いて下さい。

新長官は、企畫院次長として、日滿支物動計畫の樹立運用に御苦心をされ、從つて、日滿の現狀、とくにその物資方面の實情と、今日の日滿の要求を充分御存知であり、從來滿洲國で努力してきた、いはゆる三大國策などといふものも、百も御承知のことゝ思ふが、從來の滿洲國は、すこし、物や、經濟に偏してゐたやうに思ふのです。これは物を否定し經濟を輕んずるといふのではありません。しかし物や經濟は、元來、人のため國家民人のためであるなどといふ原則論はさておき、物をつくり、經濟をよくする事自體が、今日の滿洲ではもはや物や經濟に直接ぶつかるのではどうにもやつてゆけないところまできてゐるのです。產業だ生產だといつて、資金・資材をその方にいくらつぎこんだつて――もつともそれもどんどんつぎこむことはできもしませんが――もうどうにもならぬやうになりつゝあるのです。「限界」につき當りつゝあるのです。その打開の道はたゞ一つ、それは人です。それも量でなくて質です。まづ健康、つぎは心構へと修練、それから忘れてならぬのは、次の時代を擔當すべき者の養成です。いまの滿洲の最大の弱點は、この人についての準備がたらぬことです。

四、日本人の指導に一段と力をいれて下さい。

滿洲國は日本人がその中核の構成分子だとされてゐますがその中心たるべき日本人は、その健康についても、心構へについても、現狀から將來を考へると寒心にたへないものがあります。すこしおほげさにいへば、こんなことでは、日本民族生命の大陸的消耗になりはせんか、とさへ思はれるものがあるのです。どうすればよいか？その道はけつして一すぢではありません。しかし、とにかく身近かから始めて下さい。

五、「滿人」をしつかり握つて下さい。

滿洲國はけつして「滿人」だけのものではない、民族協和によつて立つのであり、特に、國本は惟神の道に奠められたのですが、それは、指導精神であつて、現實は、なかなかこの原理とは違ふのです滿洲國はいはば「二重國家」の樣相すら呈してゐるのです滿人を忘れて建國を全うすることは出來ないといふ、當然な、明白なことを、常に部下にも示し、指導していたゞきたい。それは「滿人」におもねることではありません。「滿人」を「滿洲國人」とする努力を要するといふのです。ほんたうに日本と不可分一體であり、惟神の道に定まりし國體を信仰せしめ、東亞新秩序建設の大陸における、現實の基本分子たらしめるやうに指導することなのです。

これらのことは、今までもやつてきたことですが、政策の轉換期、新秩序建設の新段階において就任される新長官に、特に心して貰ひたいことの要點です（七・二九）

童謡　小さなお池

いちたに・きよあき

池を作らう小さな池を・
庭の木かげをみんなで掘つてうまく作らう僕らの池を

×

池ができたらさかなを入れよう
たつぷり入れたきれいな水にみんなでとつたなまづやふなを

×

池の中には島を作らう
夜はさかながかくれるやうに石を重ねた小さな島を

×

はやく作らうみんなの池を
岸には花をきれいに植ゑて
僕たちだけのかはいゝ池を

北滿旅記　駐在所の一夜（上）

岡藤四郎

我々のトラックが六道河の山形村開拓團を出發したのは午後の三時過であつた。珠河の縣城まで四十二キロあるので、順調に走つたならば約三時間半位で到着するのであるが、どうも我々を乘せてくれたトラックは調子が良いとはいへないので、心もとないことこの上ない次第である。併しもう一日待つて山形村にお世話になると、その後の日程が全部狂つてしまふし、又途中でトラックが故障になつても、歩けば日のある內には、珠河縣公署に着くであらうといふ勝手な計算を樹てゝ、頗るのん氣な氣輕な氣分で出發したのであつた。

午後三時半頃、山形村の開拓村の人々に送られてヒラリと飛び乘つた。トラックはいきなり急斜の山道へ、ばりばりとかけ登る樣にして元氣よくスタートした。

併しものゝ一時間もたゝない頃に、へんな音を立てゝエンコした。

運轉手は、ガソリン管がうまく油を引き上げない爲めだから、お客さん方全部下りて後から押して下さい、といふので、後部に乘つてゐる十二三人の滿人、鮮人と運轉台にゐる我々二人とで、ゴトンゴトンと後押しを始めた。

こゝで押したりバックしたりして約一時間半もかゝつたが、やつと動き出したのでホッと安心した。

それから三十分もかゝつて珠河と六道河の山形村開拓團の分水嶺ともいふべき、一番難所の峠にかゝつた時は、後の連中は自發的に飛び下りて車台を輕くしたので、ヤットと冷汗をかきつゝ越えた。

後は下りだ。一氣に飛ぶ樣に山嶺からかけ下りた。そのトタンに又ガタリとへんな音を立てゝ停つてしまつた。

時計はナント六時半を指してゐるのに、こんどはなかなか回復しない。

野中の一本道の眞中にドッカと坐してしまつたトラックは、茶色のヅ體を憎らしげに押せどたゝけどビクともせず、メイフアヅとふ調子で亞麻やとうもろこしをそよがせて吹いて來る冷風を氣もちよささうに體一ぱいに受け、ウーくと蓄腰してゐる樣に、車台を長々となげ出してしまつた。

運轉手は開拓團員である東北人特有のネバリ強い根氣を以て大地に坐り込んで、車台の下にもぐり込み、機械をいぢくり始めた。

ガソリンタンクのバルブをはづして給油管をのぞくと、驚くべし、アブが一ぴきもぐり込んで溺死してゐる、それがパイプをつまらしてゐるのであつた。

こゝで一時間以上を費したが、もう大丈夫と思つたが、それから幾何もなくして、いよいよトラックは完全に停つてしまつた。

もう北滿の山々からは、紅色の太陽殘光はスッカリ消え失せて、もう大きい月がポッカリ顏を出してゐる。

その月にむらがり寄つてゐる積雲は、なんだか風や雨をよびさうな樣子で、月の出を盛んに妨害してゐるのである。

運轉手の懸命の努力も、東北人のネバリも、このこはれた機械をどうすることも出來ないらしい。トラックの後で橫になつてゐる若い農夫の病人は、もう動かなくなつてしまつた。

月の出るまでには病院に入れるものと思つてゐたらしいのに、まだまだ珠河まで半路も來てゐない中間の道路の眞中にほうり出されてゐるのに氣がつくと、先きほどまで兄弟らしい人に對して、水をくれとか痛いとか、色々話しかけてゐたのに、もうすつかりあきらめてか、橫になつてしまつたまゝ月をながめてゐるらしく、ジーとして動かない。死んだのではないかなアといつてゐる人もある。

五常の山奧から人々の肩にすがつて來たこの病人が、やつと乘せてもらつたこのトラックが、動かなくなつてしまつたのであるから、この病人は餘程運の惡い人だ。

時計を見たら十時半に近い時間を聞かされて、運轉手も助手も乘客も我々も、ガッカリしてしまつた。

消したり點けたりするヘッドライトの青い光が、飛ぶ闇の中にハッキリと浮び上る樣になつた。

月は積雲にとざされて、美しい大きい姿はかき消されてしまつた。草木を橫に、山々の嶺を斜に、稻妻がキラリキラリと物凄い尾をひいて、強い恐怖の紫色光をなげ與へる。その度に雨が來る餘感に打たれた。

この附近は最近○系の匪賊が可成りの勢力を以て橫行してゐて、この近くの部落を初め、五常や珠河も共々に緊張してゐるとの事であり、部落民も夜々自警團を組織して充分な警戒をしてゐるとの事であつた。

早い話が我々は、其の匪賊の中にエンコしてゐるのに氣がついたのであつた。（續く―筆者は總務廳事務官）

作品と人　三河三題（1）

加持正範

愛稱リーザ、本名はベズヤズイコワ・エリザベークと稱するこの美人は、三河第一のロシア娘である。何が第一かと云ふと、恐しく流暢な日本語のこなし振りに於てである。

凡そこの地方で日本語の出來る露人と云ふのは極めて少ない。滿語も英語もさうである。つまり彼等にとつて外國語は不必要なのだ。要るものは大地と水と太陽と、それ丈けなのだらう。

その中にあつてこのリーザ君は又ずば拔けて日本語が達者だ。海拉爾で勉强したのだと言ふが、今三河製粉のショップガールをしてゐる。お世辭の良い、今年廿二のこの娘さんは、三河を訪ふ日本人の誰でもが知つてゐる筈である。

寫眞は、僕のために、と言つては可笑しいが、カザック農民特有の服裝をして呉れたものだ。（寫眞は治安部檢閲濟）

時事解説　東亞新秩序の本格的樹立

日本が現に努力しつゝある東亞新秩序は單なる東亞限りの地方的問題でもない。それは實に世界新秩序の一翼をなすところの世界的問題なのである。われわれはその世界性を理解し、視野を擴大しなければならぬ。從來東亞新秩序の常識的内容としては重慶政權を打倒し南京政府を相手とする新關係の樹立に期待がかけられてゐたものである。もとよりこの問題は亞細亞の基礎的問題としてまつ先きに解決せねばならぬ問題ではあるが、亞細亞にはなほ蘭印、佛印のやうな歐洲の植民地が依然その舊態を持續して居り、亞細亞の前途に紛糾の種を殘してゐる。それでは東亞新秩序の本格的樹立は困難であらう。この問題は歐洲の情勢如何に拘らず、亞細亞の指導國たる日本獨自の立場に於いて處理すべき問題である。所謂東亞新秩序の建設にはひとり對支關係に止まらず、亞細亞に取殘されてゐる舊歐洲の出張つた勢力をも包攝しこれに對する適切な處置を施すことを忘れてはならないのである。それは歐洲時局の擴大は解決の以前に日本によつて實行さるべきものである。歐洲の事態はなほ中道にあり時局の前途は豫測出來ぬものとせねばならぬ。米國の態度も考慮に入れねばならないし、ソ聯が時局に便乘して頻りに東西にその勢力を擴大して所謂赤色帝國主義的野心を暴露しつゝある。それには多分に對獨準備が考へられてゐるであらう。隨つて歐洲の新秩序完成は前途なほ遼遠であり獨逸の軍事的勝利は未だ必ずしも新體制の確定化を意味しないのである。若し將來時局の擴大と紛糾とに伴ひ亞細亞に殘つてゐる舊歐洲の植民地がその紛糾に捲込まれ或ひは彼等の國際的取引の與物に供せらるゝやうな事があつては、日本の亞細亞指導性はその價値を失ひ、東亞新秩序は著しくその光芒を失ふことゝなるであらうことを知らねばならぬ。（山口愼一）

やまの石

人生苟も敵を作る事は嫌やな事だ。けれども自分をノッペラボーに化することは更に嫌やだ。自から出來る敵を恐れるのは、卽ち生存忌避と同じだ。人間は幾多の敵なくしては一人前として生きて行かれないやうに成立つてゐるのだ

◇

「金が儲る」を前提して語られたる時、肉躍るや膽俗るや。

落下傘　ビールの値段

市内の料理店、カフエー、飲食店でビール、サイダー、酒等が店々によつて販賣値段を異にしてゐた、殊にビールの如き、價格を一定してゐるものが或る店では七十錢に、或る店では八十錢に販賣するといふ矛盾を見せ、まことに苦々しく不愉快な感じを抱かせられて來たのであつたが、首都經濟保安股の傳家の寶刀は遂に鞘を拂つて、一齊臨檢が斷行された結果、そのほとんどが違反行爲であることが白日の下に暴露された。卽ちビールの認可料金は六十五錢であつたのである。それが七十錢に、さらに七十五錢八十錢に販賣されてゐたのだ。

成る程仕入値段もこの料金が認可された當時に比較するとベラ棒に高くなつてゐることに違ひはない。さりとて違反した罪は斷じて看過出來ない。殊に經濟統制は益す强化されやうとするこの時局下に於ては、ともあれこれ等業者の不正行爲に對する斷罪は當局に於て充分考慮されてゐることであらう。

だがそれよりももつと重大な問題が殘されてゐる。と言ふのは當局の一齊臨檢の後も或る業者の如きは、販賣價格を認可通り改めようとせず、依然としてビール一本八十錢に販賣してゐることだ。これでも日本人かとどなつてやりたい腹立たしさを感ずる。かゝる不德業者に對して當局は嚴罰を以て臨むべきだ。いや善後對策こそ焦眉の問題であらう。（新市街居住憤激居士）

世紀の英雄（121）

番伸二　高田よしを畫

淺草風俗（一）（百二十一）

「五十錢だや、をかしくつて演れねえ、といふのか」

「五十錢が一圓でも僕は厭です。そら、吉井さんが身體でも惡くて、今日の音樂はとても勤められない、といふなら僕はやりますが……」

「醉つぱらつて居るんぢや、例へ一景が二景でも斷然いやだと仰有るんだな」

「……」

「おう、岩田！手前、何時からそんな御偉い樂士になつたいつ頃からそんな御偉い樂士になつたんだ、えゝ！」

「……」

「なんでえ、まだ前科者の殼を尻にぶら下げてやがる癖にでかい面するねえ、本來ならドラムを持ちこんだり御茶を運んでゐるのがせいぐちやねえか、それをもう一ぱしの樂士でございつて面で代りは厭だ、他人の分迄は演れねえなどとぬかしやがる、爭議屆れをやとつてやつたのは誰のお蔭だと思ふ、もう賴まねえ賴まねえから安心しな、その代り、憶えてやがれ」

吉井といふ男は醉はなくても厭な男だつた、醉ふと、與太者上りの根性をさらけ出して、我儘の言ひ放題、凄んだり、弱い者いぢめをしたりして手がつけられないのである。彼の惡い酒に何時も泣かされるのは、音樂部の者だけではなく、下の事務員、女給、賣店の小母さん達であるが、なかんづく一番新參の岩田達夫はいぢめられる。

岩田は、帝都劇場を爭議崩れとして追はれて以來、淺草のこの寄席のやうな小屋に居る。

吉井は、今日は休みたい、と思ふ日は、あらかじめ一杯きこしめして來るのである、そして岩田にごてる、岩田とすれば、ごてられるのが厭だし、又先輩の事でもあれば、今迄厭な顏一つせず彼の代りを勸めてゐたのだが、今日といふ今日は耐へきれなくなつて斷つたのであつた。

「おう、岩田大先生！お前は樂は下手だが女の子を作るのはうめえらしいなモギリのひー坊に甘い言葉など囁いてものにしたといふぢやねえか」

と、吉井は言ひかけて、ぷつり、と言葉を切つたかと思ふと、急に調子を變へ、

「止さうつと、妙にひやかして妬いてゐるなんて思はれちややりきれねえ、おう、俺はひー坊の事など、これつぱかしも妬いちやゐねえぜ、とかく二枚目は、いや二枚目と思つてゐる奴は何かについて妬かれると思ひたがりやがるから…ちよつ、しよふねえ」

樂屋火鉢に兩足をかけ、身體をゆすぶり乍ら喋つてゐる彼は時々火鉢の中につんのめりさうな恰好になるのである、その度に長い火箸をぐつと灰の中に押立てて中心をとり、今度は反動的に身體を返すので、灰をパッと岩田の方にはね返すのだ。

岩田はズボンにかゝる灰をそつとはらひ乍ら、小刀さへもつて來て暴れる與太者上りの吉井が、そんな子供らしい仕うちをするのが多少をかしかつた。

だが、からみだしたら女のグチのやうにくどい彼の態度にはどうにもがまんならない。くどい、いゝかげんにしろ―とどなりつけてびしやつと橫面でもなぐれたらどんなにいゝ氣持ちであらう、と思つたり、一度などは夢にさへみた程である。

鈴がなつた。

演藝とのつなぎの朝日ニュースがスクリン裏のマイクロホンを通して、洞穴でどなつてゐるやうな音を樂屋に傳へて來る。

「吉井さん、時間ですから」

「俺に斷る迄もねえだらう、時間だつたら行つたらいゝぢやねえか」

書架

△滿洲評論（七月二十日號）時評「再編成の方向」「文化行政の一課題」「フランス降服の後に來るもの」雲塚善次「滿洲農業の資本主義化に就て」「米蘇に對する論二文」その他（大連、滿洲評論社二十錢）

△大日本歌人協會月報（七月號）（東京淀橋區西大久保三ノ一二八、大日本歌人協會）

△海（七月號）奧平武彥「滿洲の博物館を巡る」その他（大阪商船株式會社）

△滿洲鑛業協會誌（四、五月號）訪日鑛業視察號として報告、資料その他を盛る（滿洲鑛業協會、一圓二角）

△短歌開拓（八號）定型、文語を去つた新短歌誌、白井尙子「踏みわけつつ仄かな匂ひ素足で夜明が近づいて來る」等（大連市榮町三〇滿洲新短歌協會、二十錢）

△短歌開拓（九號）（同上）

皇帝、例月第一日に建國神廟に御親拜

橋本總裁謹話

畏くも皇帝陛下にはさきに建國神廟を御創建あらせられ、同時に建國神廟祭祀令を御公布建國の本義と政教の淵源を明示させ給ふたが、更に八月一日以降例月第一日に御躬ら建國神廟に御參拜あらせらる旨御沙汰があつた、みぎ有難き聖旨について橋本祭祀府總裁は三十一日午後三時左の如く謹話した

△橋本祭祀府總裁謹話 皇帝陛下には七月十五日帝宮内の聖地に御躬ら建國神廟を御創建、恭々しく天照大神を奉祀し給ひ以て建國の本義と政教の淵源とを明示せらるゝと共に建國神廟祭祀令を御公布になり年中の大祭には御躬ら祭典を行はせ給ひ中祭には御躬ら拜禮し給ふことに御制定あらせられましたが更に大祭、中祭の御親祭、御親拜の外に毎月一日親しく神廟に御親拜あらせらるゝ旨去る七月廿五日御沙汰がありました、この畏き御沙汰を拜し祭祀府に於て直ちに御參拜次第を整へ御裁可を仰ぎ八月一日より御實施あらせらるゝことゝ相成りました、みぎ御參拜の儀は全く聖旨に出でさせられたのでありまして陛下が神前月毎に御躬ら敬神の誠を盡させ給ひ邦運の隆盛と國民の福祉とを禱らせらるゝ御心と御垂範とは國民として眞に感佩の極みと存ずる次第であります

國展入選畫を御覽

第三回滿洲國展開催を前に卅一日滿洲國皇帝陛下には午前十一時から宮内府において熙宮内府大臣、袁尚書府大臣、鹿兒島宮内府次長、張侍從武官長及び工藤侍衞處長を從へさせられ國展入選作品四十三點を御覽遊ばされ呂民生部大臣、榮審查員及び松本、青山兩相談役が御說明申しあげたが陛下には終始御機嫌麗しく同十一時卅分入御遊ばされたなほ光榮の作品は

△第一部（東洋畫）栗山博「訓練」以下十三點△第二部（洋畫）楢原健三「黃色い傘」以下十三點△第三部（彫刻、工藝品）松尾忠次「布目象嵌織花瓶」以下五點△第四部（書）王光烈「昔則處囗存」以下十二點である

市内飲食店値段表の全面的改正考慮中

業界明朗化へ首警の斷案注目

首都警察廳經濟保安股では嚴に市内の料理店、カフエー、飲食店等に於けるビール、サイダーの販賣價格に對し一齊調査を實施、その結果違反は全業者にわたつてゐるといふ悲しむべき事實を暴露これが事後處理については愼重を期しつゝあることは既報の如くであるが、かゝる結果を生み出した原因は業者側から再三に亘り提出された料金の値上げ申請に對し當局は低物價政策の國策線に卽應して却下して來た反面物價は昂騰の一路を辿り遂に業者は經營難の悲鳴を上げ背に腹はかへられぬとあつて違反を敢へてしたものと見られてゐる

いづれにして現行の料金は昭和十二年七月の認可によるもので當時を以て今日を律することは大なる矛盾であり且つその價格は適正を欠くものであると、かねて業者側から不平が上るとともに速かに料金改正を要望されつゝ今日に至つたものであるが、首警保安科では今回の實狀に鑑み料金の適正化を圖り業界一層の明朗化を期して、この程各組合の幹部を招集し双方腹蔵なく懇談協議

その結果全面的に料金の値上を申請せしめて愼重檢討を加へることゝなり、多年の懸案として持越されて來たこれ等業界の料金値上げ問題も愈よ近く解決されることゝなつた

警察史を編纂

建國十周年記念事業

建國以來治安に警備に幾多の困難と闘ひ尊い犠牲を拂つてきづき上げた今日の滿洲國警察界の偉大な業績を記錄して永く後世に傳へようと治安部では近く建國十周年を記念する警察沿革史の編纂にとりかかることに三十日の定例科長會議で決定、直ちに谷口警務司長を委員長に、幹事、委員を銓衡して警務司内に編纂委員會を組織した

これが完成は明後年の建國十周年記念日の豫定で、各省警務廳にもそれぞれ中央に準じた委員會を設置し資材その他の蒐集に當り、これを中央で機構篇、治安篇警務篇の三部に編纂するがかかる各册共千頁以上に上る尨大なものになり寫眞に、統計に、資料に完璧を期する計畫なので非常な期待がかけられてゐる

大連—新京空のダイヤ變更

從來大連—新京—佳木斯間の空輸便はユンカース十人乘をもつて通しで就航してゐたが八月一日から大連—新京間を從來機で折返へし、また新京—佳木斯間はAP（國光）八人乘機折返へしとし新京で接續することゝなつた、これは大體九月一杯續航の豫定でこの間左の暫定ダイヤを實施する

△大連—新京間 大連發九・二〇、奉天發一〇・五五、新京發一二・二〇、奉天發一三・四五、大連着一五・一〇（北京行に接續）
△新京—佳木斯間 佳木斯發九・〇〇、哈爾濱發一〇・三五、新京發一二・三五、哈爾濱發一三・五〇、佳木斯着一五・五〇

南行旅客注意

コレラ豫防注射が必要

關東州廳では新京のコレラ發生狀況に鑑み、來る八月三日から新京の旅客に對して健康診斷を行ふことになつたので關東州行きの旅客はコレラ豫防注射證明書（警察署長發給）の携行が必要である

又同日から新京並にその近郊で採取した野菜、果實類の移入授受は禁止された

鑛工業視察團來京

全滿の産業、鑛工業を視察中であつた滿洲國産業視察團東大教授工博竹村勅志團長の一行十七名は三十一日午後一時卅分新京着のあじあで滿洲鑛工技術員協會員の出迎をうけて來京した

新京卸賣聯盟

今月中旬結成式の運び

生必品輸入聯盟の結成に呼應して市公署商工科では價格規制並に圓滑なる配給を圖るため海産物、罐詰、石鹼等六種目取扱卸賣業者を打つて一丸とした新京卸賣聯盟の結成準備を急いでゐたが、八月五日頃には各業者の聯盟參加を決定し中旬には結成式を擧行することゝなつた

同聯盟には特に特産業者をも包含して長期戰下市民生活の安定並に業者相互の繁榮と向上を圖らうとするものでその出現は多大の注目を惹いてゐる

なほ卸賣聯盟結成についで全小賣業者を包含する新京小賣聯盟の結成が企圖され、これが出現により生必品の配給網は完備されるわけである

コック拐帶

ダイヤ街カフエー朱雀こと遠山喜代子（三五）さん方コック久留米市住吉町生れ山田福太郎（三九）は三十日午前十時頃主人喜代子さんから南廣場興銀支店より四千五十圓の預金引き出しを言ひつかつたのを奇貨に拐帶行方を晦ました

屆け出により中央通署では各署に手配嚴探中

獨逸映畫新作品の輸入を中止か

オリムピア輸入經緯に爲替局憤激

獨逸が國家の總力と映畫科學の粹をあつめて製作した「民族の祭典」（オリンピア第一部）は滿映により輸入され目下東和商事の手で日本各地に上映銀幕に溢れる陸上日本の誇りとともに素晴しい感銘を呼んでゐるがこの映畫を輸入した經緯に絡んで納旋役滿洲國經濟部臨時爲替管理局の憤怒を買ひ今後獨逸映畫の輸入を中止するとまでの強硬態度に出たため獨逸映畫新作品の日滿上映は絕望されるに至つた

元來同映畫は川喜多長政氏（東和商事）が滯獨中上映權を獲得したものであるが爲替管理法の發動を見輸入不能となつたため獨逸とバーター貿易を行つてゐる滿洲國において代金代りに輸入して滿映に與へ更に東和商事に日本上映を委囑（滿洲國においては滿映で上映）以て文化向上の一助たらしめることとなつたものである

このことは滿映の發展により同社製作機構の強化を期した滿洲國の親心により實現したもので同映畫のほか相當數の輸入を見てゐるが從來とも當時の滿映側の申出條件である日本上映の際の「滿映提供」のタイトル挿入や日本映畫輸入時にあたつての代償的廉價購入が履行されず管掌當局たる臨時爲替局のお冠を狂げてゐた矢先き「民族の祭典」を廿萬圓で輸入したに拘らず滿映は東和商事から十一萬圓しか受取つておらずしかも日本で五圓三圓といつた法外な高値で封切られて一驚利會社を儲けさせるに留り國策會社滿映を利することが尠き現實に直面したため遂に同局では再びこの種不合理をくりかへさぬ方針を堅持し不急品たる映畫輸入中止の決意を固めるに至つたものであり今後の成行きを注目されてゐる

△臨時爲替管理局伊藤參事官談 滿映と東亞商事の契約は實際馬鹿げてゐます、滿映を儲けさせ滿映作品を向上させようとの我々の願ひが無駄になるのならこれ以上不急品輸入の努力をしようとは思ひません、事は甘粕理事長就任以前のことで今後再びこんなことがくりかへされようとは思ひませんが「民族の祭典」上映でまざまざ缺陷を見せつけられたのですからね

△滿映滿映配給部長談 この契約に付ては餘り言ひたくありませんが滿映創立當時のこととて相當な惡條件ではありますし、目下改善に努力中ですからしばらく成行きを見護つてやつて下さい

八束祭務處長來社 祭祀府祭務處長八束清貫氏は三十一日挨拶に來社

十ヶ年計畫で明後年度着工

協和議事堂建設具體化

全聯處理幹事會第三日に於て昨年追加議案として上程議決された日本紀元二千六百年記念事業として協和會議事堂建設の件は次の如くその計畫が明かにされた

本年度は十萬坪の土地の選定を行ひ明八年度に土地買收建築設計を公募し明後九年度に工事に着手十ヶ年計畫で完成の豫定である

又眞性コレラ

容疑コレラ患者として三十日千早醫院に收容隔離されてゐた鐵道北尾上町六ノ五荷馬車夫魏忠臣（四二）は三十一日午後六時半祝町衛生試驗所の細菌學的檢査に依つて眞性コレラと判明した、これで國都の眞性コレラ患者は六名となつたわけである

防疫當局では既報の如く鐵北一帶の汚染地區内の防疫に更に徹底した處置を取ることとなつたが、先づ一日より同地區内の全勞働者（野菜、ボロ、馬車夫、洋車夫）及び飲食店從業者の保菌の有無を强制的に檢査する一方從來勵行しつゝある豫防注射、檢病的戶口調査を徹底することゝなつた

英人スパイ飛降自殺

スパイ被疑者として東京憲兵隊に檢擧せられた英國ロイテル通信員コックスは七月廿九日午後二時五分監視憲兵の制止を排除し取調室たる東京憲兵隊本部の三階より飛降自殺を企てた、寫眞は飛降り現場とコックス

どろん曲馬團

三十一日午後長通路署では檢擧聯警察署よりの手配で管内新天地に興行中の日滿義盛曲馬團團長格山梨縣生れ伊藤利治（三四）經理山梨縣生れ千葉藤太郎（四一）秋田縣生れ渡邊一（三四）を引致し詐欺で取調べてゐる

卽ち同曲馬團（一行三十七名）が去る五月七日から八日間に亘つて檢樹で興行移動した際宿泊並に食事代金百餘圓未拂のまゝ逃げ出したのがばれたもので

なほこの種行爲多々ある模樣で追及してゐる

協和會弘報要員打合會

協和會では愈に會運動の普及徹底を期するため弘報要員配置に關して、その第一回全體會議を二十九日午前九時より軍人會館に於て開催したが三日目は卅一日午前九時より協和會々議室に於て皆川總務部長、蛸井企畫副局長、岡田弘報處長以下各關係者列席の上弘報に關する件について二時間餘に亘り懇談をなした、その主要内容は

中央に於ける弘報について會組織は立派なものを持つてゐるが情報、弘報面の線に副ふて會運動の重要なる役割をなす弘報宣傳が缺けてゐて運動の推進力となら なければならなかつたものが、その成果を遂げてゐない、協和會は全滿の新聞社とタイアップして情報、弘報協力と相俟つて一般の成果を揚げなければならない

一、中央と地方の弘報については先づ顔合せを主眼として全滿の弘報網の確立を期し、中央から各省へ一人づつ弘報要員を置き亦省からも各縣にそれぞれ弘報要員を配置して現地に於ては現地で弘報要員を置き弘報の目的を遂げ、現地からの生きた情報を得て實質的成果を揚げなければならない

鏖殺しと脅かされ自ら兇彈の的

哀れ血の犧牲廓の花美し

三十一日午前十時ころ市内五馬路花街の曉を破つて惹起した無理心中事件を繞つて聞くも哀れな人情美談がある

兇彈のために傷ついた吾妻樓抱へ酌婦民子こと山内ミサ子さんは、昨年二月千五百圓の前借で五ヶ年契約の下に名古屋から同樓に抱へられたものであつた、腹部に一發を見舞はれたミサ子さんは苦しい息の下から駈けつけた家人に田中さんとは一年位の馴染で深い仲でもなく心中する意志はなかつた、私は心中する意志はなかつたが拳銃を突きつけられた、拳銃には七發入つて居るから逃げたら誰でも鏖殺しだとおどされたので私は自分が逃げたらお内儀さん始め皆さんに迷惑がかかると思つて客をなだめ午ら煙草に火をつけようとしたところを擊たれましたと兇行の經緯を語り後の言葉は口中にもつれ、もつと言ひたい表情を顔一杯に現しつつ遂に何も言ひ得ないで昏睡狀態に陷つたが迷惑をかけてはと主人を思ひ朋輩を思ひ、自らが犧牲となつたミサ子さんのやさしい氣持は家人はもとより立會の警察官もほろりとさせられ、廓に咲いた人情美談として世の同情をあつめてゐる

三人揃って美事、國展入選

喜びを語る…少女畫伯部隊

いよいよ一日から豪華の國展いよいよ第三回滿洲國展に見事入選の榮冠をかち得た幼い子供部隊のグループが全滿の美術愛好者たちの間に明朗な話題を投げてゐる、奉天市啓日町洋畫會員野田武太郎氏令孃武子さん（一五）滿律子さん（一二）の姉妹といつも一緒に繪をかいてゐたお友達同市琴平町岩村多計士氏令孃やす子さん（一五）の三名がその話題の主だが

武子さんは「和服を着た妹」（二十號）滿律子さんは「私の好きなお人形」（十二號）やす子さんは「靜物」（二十號）を出品いづれも審査員の感嘆を買つて見事難關を突破した數日前から新京ヤマトホテルに滯在、結果を案じてゐた野田氏から入選の歡びを知らされた幼き畫伯部隊はとるものもとり敢へず卅一日午前十一時半新京驛着のぞみで揃つて來京したが

姉の武子さんは奉天浪速女學校の一年生、妹の滿律子さんは千代田小學校の四年生で繪よりも舞踊の方が得意で藤間舞踊を習ひ白衣勇士慰問などには必ず引つ張り出されるといふ豆スター！またやす子さんは目下奉天朝日女學校二年に在學中でスケートの名選手といふスポーツ・ガールである

なにしろ小さいお孃さんたちのこととて往訪の記者にもピョコンと頭を下げただけで三人揃つて勝手なお互同士のおしやべりに餘念ないといふ朗かさ、子供たちの入選に流石に歡びをかくすべくもない野田氏が代つて次の通り語つた

姉の武子は國展始まつて以來毎年入選し妹の滿律子は昨年と今年で二回目、やす子さんは今年がはじめてです、いつも姉が妹を、妹が姉をモデルにして描いてゐるのですが今年は製作半ばで妹が三十九度ばかりの熱を出したゝめ二人とも製作が出來なかつたのを無理に描かせました、將來姉は畫家に妹は舞踊を習はせやうと思つてゐます【寫眞は野田氏を圍む豆畫伯、右から岩村やす子さん、滿律子さん、武子さん】

新しき脅威！

農安縣にペスト三十二名

防疫陣から赤信號

國都のコレラ禍防止に首警衞生科、市公署衞生處各衞生機關あげて必死の防疫陣を張り連日の猛暑をものともせず涙ぐましい活躍振りをみせ各方面を感激させてゐるとき、さきに隣接農安縣に發生したペストは其の後益す猛威をふるひ廿五日現在卅二名の眞性患者を數へ、うち男廿名、女六名は死亡するに至つたので

國都に通ずる環狀線その他各道路に監視所を設置、嚴重な檢疫の目を光らせ豫防に萬全を期してゐるが、一般市民の一層自重を要望してゐる

新京庭球延期

三日、四日の兩日白山公園コートに於て擧行される筈であつた新京庭球選手權大會は連日の降雨のため八月三十一日九月一日に延期された

職業野球

雨で延期となつた奉天に於ける職業野球夏季滿洲リーグ戰第一日二試合は三十一日奉天滿倶球場に於て擧行されたが成績は次の如し

巨	100102000	6A4
金	130100100A	
イ	000004000	5A4
ラ	320000000A	

雨入り相撲

三日目又持越し

怨みの雨に二日間延びた大相撲第三日目は卅一日漸く蓋開け、二日の休養に力を得ておりし相撲さんも大いに張切つてゐるが、この日も朝から降つたり晴れたりの憂鬱な空模樣に客足もまばらな調子

それでも正午近く久振りに見る青空に元氣を得てかぼつ〳〵觀客席も埋められて行き、兵隊さんや白衣の勇士も姿を見せて取的連の擲しい相撲振りに拍手を送つたが、午後二時頃から再び降り出した雨は段々と激しくなり何時まで宗るかこの雨と詰めかけた觀客をして空を仰いで嘆息させた

午後三時遂に續行不能となり休場と決定

第三日目は又も一日に延期に

自轉車道路競技大會

體聯主催 來る十八日擧行

ガソリン統制と共に交通難の今日正に時代の寵兒たらんとする自轉車の實用能力を發揮せしめようと體育聯盟新京事務局では來る十八日午後二時より第一回新京自轉車道路競技大會を開催することゝなつた、競技方法は學生部、一般部に別ち五人以内の團體競技として得點は一着一點、二着二點、三着三點と着數と同じ數の得點を與へ、團體の先着者三名の合計點數最小なるものを優勝として以下等級を決定する

出發點は大同公園正門前で大同大街、中央通より驛前にて引返し再び大同廣場に到り興安大路に折れ興亞街、興仁大路、順天大路、安民廣場、安民大路、建國廣場、南嶺、觀象臺前、至聖大路、大同大街、興仁大路、順天大路、建國廣場を經て安民大路、安民廣場、大同大街を直線に再び大同公園前の決勝點へ飛込む約二十粁の坦々たるアスファルト道路で

當日の盛觀を豫想されてゐるが、申込は三十日までに市公署内體聯事務局宛で使用自轉車規定は左の如くである

一、車輪は金屬製直徑八分の三吋タイヤを裝備する
一、車軸は自由車軸（フリーホイール）とし兩輪に制動機（ブレーキ）を裝備する
一、部分品は泥除け、大型スタンド（片方スタンド）に非ず）を裝備する
一、ペダル、クリップ及競走車用ペダルは裝備することを得ず
一、使用車は參加者側に於て準備すること
一、當日車體檢查員の檢査を必ず受け合格車のみ競走に出場せしむ

平壤滿洲國戰

平壤鐵道局對新京滿洲國野球戰は三十一日午後四時五十五分から兒玉公園球場に於て古賀（球）山本、大辻、近藤豐四氏審判、滿洲國先攻で開始

滿	000	100	000	1
平	000	000	002	2A

閉戰六時十五分

（滿洲國）木島原野口河瀨内端佐白栗中務十廣竹川 （平壤）尾邊口村田木六谷本長渡江宇有鈴池土山

△併殺＝（池六、有田、宇村）（山本、宇村）（池六、有田、宇村）、△ボーク＝竹内、△殘壘＝滿6平4△試合時間＝一時間廿分

七分搗

或日、開拓總局の局長室、椅子にうしろ向きに跨がり背板にアゴをのせた稻垣局長、協和服の上衣は脱ぎすて、腰に尺五寸もあるやうな支那扇と竹でこしらへた矢立へ小型の印籠をブラ下げたのを差したところは、大小を構たへやうだ、五十子總務處長と平川總務科長を向ふに廻して談論風發

×

御馳走になるんだから、どちらでも可然といふべきだが、俺はオデン屋を主張するね、この暑いのに厚化粧の剝げた醜者の顔を肴に飲むのは興が無い、カフエーの上ッ辷りのサービスも氣に喰はぬ支那料理でボーイのツラを眺めながらは何助からないね、どうせその席だけですむやうな連中ぢやないんだ、だからオデン屋あたりでアッサリやるさ、と强調したが

×

それではあんまり簡單で、禮を缺くことになると、平川科長の發案、南湖々畔で成吉斯汗鍋で適當にやり、それから二次會は腹ごなしに野球をやる、さすれば時局柄緊縮の趣旨にも叶ひ、衞生的でもあり結城前局長も異議はあるまいといふのに讓歩した樣子、これは新舊局長歡送迎會の話、たしかあすやるやうに耳に入つた